臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

迎少佐以下十五勇士
武勳燦たり・壯烈な散華

二段飛び・殊勳甲の恩命

【東京發】今般畏くもソロモン海空に壯烈な戰死を遂げた迎泰明海軍中尉を始めソロモンに北太平洋に赫々たる武勳を現して散華せる十五勇士に對し二階級特進の恩命を拜したる旨十七日十五時賞勳局並に海軍省より公表された今回二段飛びの恩命に浴した迎泰明少佐並に外弘志、辻富雄兩少佐、佐野久五郎、坪倉大盛嬉同兵曹長、井熊新作上曹は大東亞戰爭劈頭より艦攻乘員として太平洋方面に活躍、その後ソロモン群島、ガダルカナル泊地に挺身突入、所在敵艦船を攻擊し多大な戰果を收めた後壯烈な戰死を遂げたものである、又中村盛作特務中尉、渡邊銀藏、沖山忍、伊藤一男、船木太四、久保彌太郎各二等兵曹、本周增美二等機關兵曹、小田切鶴吉三等兵曹、佐々木文吾三等機關兵曹は特設監視艇乘員として北太平洋において監視任務中昭和十七年二月十八日敵機動部隊が本土東方洋上に來襲するや逸早くこれを發見、機を逸せず敵狀の第一報を發した、しかも敵の執拗な攻擊を冒し戰鬪力貧弱な小艇を以て飽くまでこれに應戰し、全員奮戰、その最後に至るまで刻々適切な敵情報を報告作戰に多大な寄與をなしたが、遂に壯烈な戰死を遂げたものである、畏くも迎少佐以下六勇士並に中村特務中尉以下九勇士は二階級特進の殊榮と共に今般何れも殊勳甲功の恩命を拜し、この旨大東亞戰爭死歿者海軍側第十四回論功行賞として十七日十五時別項の如く賞勳局並に海軍省より夫々發表された

【東京發】海軍省公表（二月十七日十五時）今般左記のものに對し頭書の通り二階級進級の恩命を拜したり

海軍中尉　迎　泰明
同　外　弘志
同　辻　富雄

任海軍少佐（各通）
海軍兵曹長　中村　盛作
任海軍特務中尉
海軍一等兵曹　佐野久五郎
同　坪倉大盛嬉
任海軍兵曹長（各通）
海軍二等兵曹　井熊　新作
任海軍上等兵曹
海軍一等水兵　渡邊　銀藏
同　沖山　忍
同　伊藤　一男
同　船木　太四
同　久保彌太郎
任海軍二等兵曹（各通）
海軍一等機關兵　本周　增美
任海軍二等機關兵曹
海軍二等水兵　小田切鶴吉
任海軍三等兵曹
海軍二等機關兵　佐々木文吾
任海軍三等機關兵曹

英軍後退發表

【リスボン十六日發同盟】ニューデリー來電によれば東南亞細亞軍司令部は十六日の公報において「アラカン戰線の英印軍は日本軍の壓迫を受け後退するの餘儀なきに至つた」旨發表した

赫々の武功優賞せらる
山田少將以下百廿五士
海軍關係の論功行賞

【東京發】畏き邊りでは十七日大東亞戰爭並に支那事變に戰歿せる海軍將兵並びに軍屬に對し第十四回大東亞戰爭死歿者論功行賞、第三十三回支那事變死歿者論功行賞の御沙汰あらせられ、この旨十七日午後三時海軍省並びに賞勳局より夫々發表された、今回優渥なる行賞の御沙汰を拜した勇士は大東亞戰爭勃發以來十八年十一月までの約二ケ年南北太平洋及び大陸において皇國の人柱となれる勇士の一部で、右の中赫たる武勳をたて遂に殊勳甲として優賞せられた者は聯合艦隊司令部として開戰劈頭に於ける南洋群島、ビスマルク諸島方面作戰及び第二次、第三次ソロモン海戰に參加殊功を現れた山田勇助少將以下百二十五名であり、うち全般作戰に[illegible]ニューギニア方面作戰に從事し勇戰奮鬪せる[illegible]夫以下高砂族四名及び船員五名である、この內山田勇助少將を始め二十五名の將兵はソロモン海戰において敵大型巡洋艦、驅逐艦等と交戰多大の戰果を擧げた我が無敵水雷戰隊の乘組員その他で[illegible]又小谷仟少佐以下百名の將兵はハワイ海戰、マライ沖海戰、比島方面航空作戰並に三次に亙るソロモン海戰に參加果敢なる空中戰鬪に或ひは至難なる[illegible]に挺身し偉功を遂げ壯烈なる戰死を遂げたものである

輝く偉勳の戰歷

【東京發】今次殊勳甲の行賞に輝く將士の戰歷は次の如し

山田勇助少將　聯合艦隊司令[illegible]

[illegible]

高砂族四名に金鵄勳章
ニューギニヤ島方面に奮戰

[illegible]

高須賀修大佐　[illegible]

山口時男中佐　[illegible]

中村盛作特務中尉以下十三名　[illegible]

小谷仟、藤田祐郎、大塚禮治郎少佐以下六十九名　第一次乃至第三次ソロモン海戰に於て[illegible]

迎泰明、外弘志、辻富唯少佐以下二名　[illegible]

【東京發】大東亞戰爭死歿者（軍屬）一級殊勳者
功七旭八　芝山政夫（臺中州能高郡マシトバオン社）
同　付下五男（臺東廳臺東郡鹿野區眞公火字中野）
同　島崎信一（臺北州文山郡タンピア社）
同　岡本健一（新竹州竹東郡タイヤカン社）
旭八瞑金　雇員　洪金英（臺中州北斗郡二林街）

重慶の非難に狼狽
スチルウエル　苦しい釋明

【昭南十六日發同盟】重慶放送によれば在重慶米軍司令官スチルウエルは去る十三日の記者團會見において[illegible]インド、ビルマ、支那を連結し重慶の補給を强化するための支那ルートの開設を急ぐ必要があり、この方面の日本軍の進出を阻止するため密かに重慶軍を包圍地區に派遣する事に決定した

而して右派遣にある重慶部隊の指揮に關しては事前に重慶側には何等の相談もなく全くスチルウエルの獨斷に出たもので斯かる米軍の態度は重慶の面目を丸潰れにするものとして非難されたのに對しスチルウエルは狼狽して左の如き釋明を行つた

米太平洋艦隊司令官ニミッツの如く日本攻擊を支那より行ふ場合には重慶に强力なる兵站と空軍とを必要とする、然るに[illegible]

米海軍の新豫算

【リスボン十六日發同盟】ワシントン來電＝ルーズベルトは十六日一九四四―四五年度の海軍豫算案を議會に提出した、新規要求額は三百七億八千九百八十二萬九千弗で前年度のそれに比し實に五億五千五百四萬九十弗の增加となつてをり、主なる費目は艦船建造補給費八十四億八千四百萬弗、航空機費四十億二千三百萬弗等である

全島民總蹶起の秋
きのふ歸任　齋藤長官語る

第八十四帝國議會に政府委員として出席中の齋藤總務長官は會議の見透しを付けたので[illegible]政府と打合せのため上京中であつた[illegible]總務長官は議會も休會に入つたので豐井秘書官、村田理事官、森川事務官を隨へ十七日午後三時三週間振りに無事歸臺、直ちに長谷川總督に歸任の報告を爲し午後四時十五分長官室に入つたが

東京は空襲必至の情勢下、全都民緊張して國力增强に挺身してゐる

と前提して左の如く語つた

今期議會は未曾有の決戰議會を以て目出度休會に入つたが、全期間を通して日程日無しの熱心なる審議に終始し政府も議員も完全一體となり議會を通じて必勝の信念を國の內外に宣示すると共に決戰施策に關し重要なる法律案の審議が行はれ期間は極めて短かかつたが其の收穫は頗る大なる決戰議會に相應しく偉大なるものであつた

今回議會の論議の中心は勿論戰力の急速强化と食糧增産の確保に關する諸問題であつたが政府は航空機增産の順調なる進行を明示すると共に食糧に關しても其の確保に何かの不安なき旨を明にして必勝の信念は揺ぎなく

議會　の內外に浸透するに至つた様に見られた

內地の空氣に對する關心は誠に絕大なものであつて食糧生産に對する本島民の努力、南方地域に於ける本島人の[illegible]の活躍等に付ては特に感謝の意を表せられたる外南方地域に對する兵站並に中繼基地としての本島の重要性に鑑み港灣其の他施設の整備改善等が強く要望せられたことを特に報告して置きたいと思ふ、六百五十萬島民は今や決戰下眞に[illegible]に挺身すべき秋である[illegible]

言葉　を換へて言へば國民は其の總收入の約二割を以て生活をしなければならないことになり之を昨年の國民生活費金百三十億圓に比較して一割二分の生活の切詰を斷行して貯蓄報國に挺身しなければならない勘定になる、從つて此の外に六十億圓と定められたが此の外に租稅の負擔額もあるので結局國民は其の總所得六百億圓中百七十億圓で生活しなければならないことになる、即ち[illegible]

敵新攻勢に猪突
太平洋戰に米英は相剋

【東京發】窮々惡化の一途を辿る太平洋戰局は一月下旬のマーシャル諸島に對する敵の新攻勢開始によつて依然本格的決戰段階へと突入するに至つた、今次作戰における米軍の意圖は

一、マーシャル諸島を確保し日本本土直接攻擊の強固な足場を作る事

二、日本本土と南方資源地帶及南方戰線との補給路を遮斷し、同時にラバウルの孤立無援化を圖る事

が擧げられる、即ち敵は我が國防上の要衝に楔を打込む事によつて同時にはソロモン方面戰局の打開を圖ると共に我が戰力の補給を至難ならしめ、直接的にはB29、B32等の超重爆擊機による日本本土攻擊等所謂「決戰の最後段階への第一歩」たらしめんとしてゐる、ソロモン方面に於る基地推進作戰に際しても或は昨年十一月のギルバート諸島來襲空戰に見てもマーシャル諸島攻略が熾烈な作戰と莫大な犧牲を伴ふ事は敵も承知してゐた所であるが、それにも拘はらずマーシャル新作戰を敢行した事は如何なる犧牲をも顧みず飽くまで不遜な野望を貫徹せんとする敵當局の頑固性を物語るもので彼等の執拗な意圖に對しては些かの油斷も許されない、況んや日本本土の一角が敵の爆擊に曝されたと言ふ報道に對しては斷じて目を蔽つてはならない、吾々は飽くまで冷靜に全戰局を直視し戰局に敵愾と闘志とを高揚しなければならない、今次作戰の特徴として擧げられる點は從來の飛石戰術的基地推進作戰を排して、マロエラップ、ミレ、ヤルート等の根據地をも飛越え一氣にマーシャルの中心部へと上陸した點である、明期のソロモン作戰或はギルバート作戰においても敵はこの二段跳三段跳戰法をとつてゐるが、今回の場合は前衛の我が強力基地を飛越えてマーシャル諸島の懷へ大膽に飛込んで來た所に從來に見ない戰法の烈しさが窺はれる、強引な新攻勢と言ひ、敵が熾烈な犧牲を豫期しながらも敢行するに至つた根據は彪大な物量と兵力を唯一の恃みとしてゐる點に求められる、先づ新攻勢の準備作戰として敵はB24、B25を主體とする爆擊機群を連日出動せしめクエゼリン島を始めルオット、ミレ、ヤルート等の我が基地に執拗な爆擊を反復、我が航空勢力の減殺と地上施設の破壞を圖つた、次いで作戰開始に際つては有力な機動部隊による艦砲射擊と基地航空隊、空母航空隊を動員し、尨大な彈丸を打ち込んだ後夥しい數の水陸兩用戰車或は上陸用舟艇を出撃せしめて強引に上陸を行つた、然も敵は投入した艦船、航空機、兵員の點は從來に見ない彪大なものであつた、それだけに一旦大きな障碍が生ずると敵は取返しのつかぬ痛烈な打擊を受ける[illegible]

[illegible]

防空監視を嚴に決戰場へ挑む軍艦
＝南太平洋にて＝報道班員撮影【海軍省許可濟第一[illegible]號】

敵作戰に非難囂々
同床異夢の重慶、英印軍

【東京發】緬印國境アラカン山系の英印軍に對し去る四日先制攻擊を敢行した我が精鋭は行動開始以來二週間の短時日を以てマウントバッテンのビルマ反攻の核心兵團として最精鋭を誇つた第五、第七師團の死命を完全に制壓し、インド國民に[illegible]確立するに至つた[illegible]

[illegible]

印度國內動搖
英側當局は鎭壓に躍起

【盤谷十七日發同盟】十六日のインド國內放送は〔illegible〕

[illegible]

カビエンで十二機擊墜

【ラバウル十七日發同盟】ニューアイルランド島カビエンに對し十五日午前三機より成るB24、B25延三十五機が來襲、わが守備部隊はこれを邀擊した、わが方の損害は輕微であつた

敵機盤谷盲爆

【バンコック十一日發同盟】昨十日夜十時半頃敵機十數機がバンコック市上空に來襲した[illegible]

兵站線喪失を敵側も認む

【リスボン十六日發同盟】マウントバッテン司令官は去る十一日の公報において[illegible]

アプリリアを獨逸軍占領

【リスボン十六日發同盟】アルジエ來電＝地中海方面聯合軍司令部は十六日發表、獨逸軍がアンチオ・アルバーノ街道の要衝アプリリアを占領した旨正式に發表した

ラバウル擊墜戰果に追加

【ラバウル十七日發同盟】去る十四日ニューブリテン島ラバウルに[illegible]

人事

▲西川次郎氏（[illegible]）[illegible]
▲[illegible]
▲[illegible]

けふの官報

▲國會　昭和十八年度[illegible]
▲告示　[illegible]

肺炎・感冒
扁桃腺炎・肋膜炎に
戰ふ白血球
白血球をその作用を增强し諸病原菌に對する免疫性と抵抗力を高め迅速に解熱消炎の効を發揮する最新の學理的濕布療法です
三十分濕布藥
デルモライツ
和協製藥株式會社
1877

一品で乳液クリームの作用をする
手間のかからぬ肌の榮養素
ホルモンの美肌力と殺菌劑の浄化作用とをもつ藥粧料　勤勞の後の一滴で肌を美しく……
クラブ
東京・大阪　中山太陽堂　株式會社

N.V-85
咳・ぜんそくに
鎭咳袪痰劑
ベルマン
咳を止め　痰を切り　發作を和げ　心臟を守る
老人、小兒にも安全、速効
主効　ぜんそく　せき　感冒の咳　百日咳　氣管支炎　咽喉カタル　肺炎　肺結核のせき
大阪・東京　丹平商會

爽かな點し心地
速かな効め
紫外線を防いで
目を強く美しくします
大學目藥
トラホーム・結膜炎・かすみ目・はやり目・光線眼炎

社說

伊虜虐待問題と敵の意圖

敵國が何か一たび聲明した上[illegible]同一の論難をくり返すこと[illegible]今次のアッサリした聲明は[illegible]我が國内に於て敵の俘虜を虐待したといふ問題につき[illegible]

第一に彼等は、病院船攻擊[illegible]の如き非人道[illegible]を敢てし[illegible]最近比島[illegible]を起して居るので[illegible]世界[illegible]以て[illegible]ことが出來る。

◇

第二に、極めて古い手ではあるが、之を以て國内の戰意と敵愾心を煽らんとして居ることも容易に窺はれる。第一次大戰に際して[illegible]ベルギー[illegible]ベルギー國民が[illegible]子供、老人[illegible]といふことが傳へられた。[illegible]カイゼルは[illegible]「[illegible]つて居る」といふことが[illegible]

之を要するに、我國に向けられた[illegible]のみであらう。[illegible]ものと云はねばならぬ。

◇

而して、[illegible]この種のデマを捏造することは[illegible]ことによつて之を抹殺し去ることが可能であらう。

由來我國は[illegible]を以て[illegible]とし、己れの[illegible]そのため、之を大東亞[illegible]いが、この國民性[illegible]しても、現下の如き場合にあつては、[illegible]世界に[illegible]せしめたい。又[illegible]することが[illegible]であつて、この[illegible]一般國民は、戰爭に敗ければこの種のデマも[illegible]として[illegible]ことを知り、決定的勝利を獲るまで力を[illegible]集中せねばならぬ。

產業金庫設立委員任命

理事長に中島一郎氏內定

臺下に於ける本島產業金融の中核機關として新時代の使命を帶びて邁進しく發足せんとする臺灣產業金庫の設立委員は十七日附を以て次の通り任命され本月下旬設立委員會を開催することになり、四月一日より發足することになつた、尙注目の同金庫理事長には元財務局長中島一郎氏に、理事は[illegible]氏に內定した模樣である

臺灣產業金庫設立委員長　[illegible]
臺灣總督府財務局長　[illegible]
臺灣總督府[illegible]　[illegible]
臺灣產業金庫設立委員　[illegible]
臺灣總督府農商局長　[illegible]
[illegible]　須田一二三
[illegible]
大和村[illegible]組合長　[illegible]
[illegible]　[illegible]
臺北州知事[illegible]　坂口主税
臺灣產業組合聯合會理事　[illegible]
臺灣銀行頭取　水津彌吉
元財務局長　中島一郎
高雄市長[illegible]　中松乙彦
[illegible]
高雄信用組合理事長
臺灣產業組合聯合會副會頭　[illegible]
[illegible]　三[illegible]
[illegible]
花蓮港信用組合長　吉村佐平
[illegible]　[illegible]
臺灣產業組合聯合會[illegible]

中島氏近日歸臺

臺灣產業金庫設立委員長元財務局長中島一郎氏は目下上京中であるが[illegible]に任命され近日中[illegible]歸臺の豫定である

郵貯と保險增强策

全島貯蓄課長會議開く

[illegible]では十六、十七の兩日に[illegible]全島貯蓄課長[illegible]昭和十九年度貯蓄目標[illegible]億五千萬圓[illegible]

淸凉飲料業界の企業整備

臺灣淸凉飲料工業組合では[illegible]休業工場[illegible]組合に於て[illegible]

當面の諸問題解決へ

鐵工業統制會鑄造部會

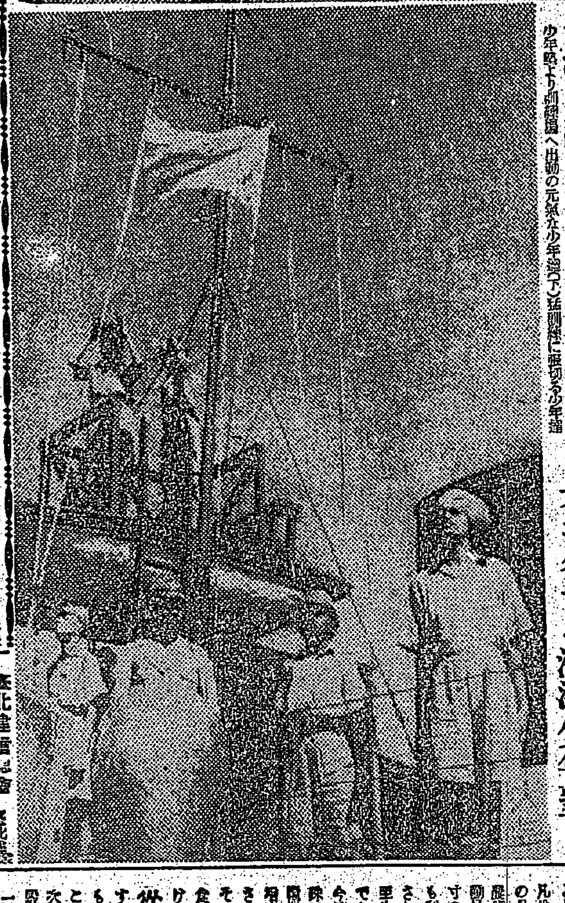
[illegible]

一、[illegible]
二、[illegible]
三、[illegible]
四、[illegible]

產組聯解散を命ぜらる

[illegible]

淡水建築信用組合[illegible]



ベンガル灣の熱風に鍛ふ

アンダマン海洋少年塾

[illegible]はこの海洋少年塾で鍛成してゐる、[illegible]アンダマンの少年達は[illegible]

新高築港の現況を見る

規模壯大な人工港

浚渫船も日本一"新高丸"

-上-

戰爭の進展に伴ひ大東亞の中心的位置を占める本島は[illegible]として、その[illegible]を飛躍的に昇めた、今や不沈空母たるの[illegible]その[illegible]に[illegible]ことを知らず、これ等三港を以[illegible]一[illegible]より直接[illegible]二十五百萬圓の巨費を以て五ケ年[illegible]昭和十四年[illegible]十八年度[illegible]昭和二十年度に完成せしめることとなつた、それより早くも一年[illegible]

臺中[illegible]

中堅漁業者錬成會

[illegible]

一、期間、日時　[illegible]
二、[illegible]

工業分散の目安

江澤讓爾

[illegible]

決戰食糧の確保へ

五穀豐穰、生產增强を祈念

新年祭に當りて　松野農務課長放送要旨

決戰下五穀の豐穰をお祈り申し上げる祭儀たる新年祭に當り松野府農務課長は昨夜[illegible]放送を通じ[illegible]

新年祭は年の頭に當りまして五穀の豐穰をお祈り申し上げる祭儀でありまして彼の十一月二十三日の新嘗祭と共に我國の[illegible]とする我國の極めて重大なる祭典であります、此の日宮中に於かせられましては宮中三殿[illegible]の大前に於て嚴かに祭儀が執り行はせられ畏くも天皇陛下には[illegible]あらせられ又神宮には[illegible]全國の官國幣社以下の各神社には供進使を參向せしめて幣帛を[illegible]のであります、

元來　新年祭はとしごひのまつりと申しまして[illegible]五穀の豐穰を御祈りするのが本來の趣旨であります、從つて此の意味に[illegible]

如此新年祭は[illegible]國家的祭典であるのであります、殊に決戰下の今日は[illegible]生產增强に依つて奉公の誠を致さなければならない重大なる時期に於て其の意義は誠に深いものがあるのであります

[illegible]於ては農業關係者のみの祭日の如く解されるのでありますが今日に於ては獨り農業者のみに限らず漁業者も林業者も鑛山に從業するものも工場で勞働するものも[illegible]

彼の　[illegible]

從つて[illegible]

臺灣農業會創立は二月

理事に豐岡、藤田兩氏內定

[illegible]

石炭增產と熱管理

[illegible]

臺南州人事異動

[illegible]

決戰

臺北の野菜配給制

[illegible]

農村映畫慰問

[illegible]

臺北建信總會

[illegible]

故赤司初太郎氏逝弔式

[illegible]

優良町內會を表彰

[illegible]

市況（十七日）

兜町前場況

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京長期總取組

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

野村の投資信託

必勝貯蓄は投資信託で

只今第三十二回受益證券を賣出致して居ります
精々御申込の程御待申上げます

野村證券臺北支店
臺北市表町二ノ一〇一

今日の映畫

大世界　台劇　新世界　芳乃館　芳明館　城南劇場　萬華劇場　太平館　第三世界　基隆・蘭陽地區　中央劇場　基隆世界館　旭劇場　大和劇場　羅東座　宜蘭座　昇平座　臺中州合同興業會社　新竹の映畫　新竹劇場　有樂館　基隆劇場

[illegible]

臺日案內

配達　醫師　技師　寫眞　車夫　小店　男女　女事務　看護　看護婦　接客　女給　有給　交換　洋裁　求貸　軍人　電話　賣電　投資　犬猫　レコード　ラジオ　引越　引越　引越　引越　陸上　洋裁　タイプ　教授　特許　のせ　古書　衣類　補三　萬適　防空　葬儀

[illegible]

第六期末貸借對照表
昭和十八年十二月三十一日現在

[illegible]

臺北交通株式會社

高砂義勇隊員に 最初の金鵄勳章

見よ、榮光燦たり

青史に不滅の偉勳

"起つか亡びるか"皇國三千年の歴史に我らの父祖が身を以て國難に殉じて來た後を受けついでいま我ら一億同胞が世界制覇の野望に燃ゆる米英撃滅の大旆の下正義の利劍を揮し東に西に南に北に進撃、大御稜威洽く輝くこの日、同胞として [illegible] 米英撃滅の大命を拜してお山育ちの烈々たる祖國の精神の下、[illegible]南方最前線に從軍、[illegible]食糧の輸送に敵前上陸作戰に忠魂を[illegible]或は千古斧鉞の密林を切り拓いて險惡なる敵を撃滅せんとする帝國戰史に輝く不滅の偉勳を建てて忠烈高砂義勇隊の勇名を天下に轟かせたが、ニューギニヤ方面の作戰に於ておしくも護國の鬼と化したる隊員中特に左記四名に對し畏くもかせられてはその赫々たる勳を嘉せられ高砂義勇隊最初の殊勳乙功七級金鵄勳章を御下賜あらせられたる旨十七日午後五時高雄警備府附より其の光榮なる勳章と共に發表された、而して殊勳乙功七級金鵄勳章は軍隊のうち最高の名譽で今回高砂族がこの名譽に浴したことは獨り高砂族のみならず我ら本島在住者のともに喜びとするところである、これは一に彼ら高砂族が一日も早く陛下の赤子として完全なものにならうとして來たことと又五十年間理蕃當局に一身を捧げて來た警察官の勞苦がこの大東亞戰下に燦然として輝く花を咲かせたものである輝く四勇士の勳功左の如し

功七 旭八 芝山政夫（臺中州）

下士官部隊として常に部下に範を垂れ進んで困難なる任務に當り敵方面作戰部隊の模範的たりし者にして某方面最前線の[illegible]の任に當り[illegible]前線の患者を搬送して[illegible]の途中敵と遭遇するや直ちに之と交戰果敢敵に肉薄してその四名を斃し患者を安全地帶に避難せしめたり其の後[illegible]部下を指揮して任務を遂行中[illegible]敵と交戰、敵彈に當り壯烈なる戰死を遂ぐ

功七 旭八 竹下五男（臺東廳）

下士官部隊として常に率先困難なる任務に服し常に小隊長を助け其の任務を完遂す、某方面の戰闘に於て[illegible]部隊本部を[illegible]壯烈なる戰死を遂ぐ

功七 旭八 島崎信一（臺北州）

下士官部隊として終始率先困難なる任務に服し克く之を完遂せり某方面の戰闘に於て進出し來れる敵に對し之が[illegible]の爲進んで決死隊を志願し[illegible]以て敵の行動を阻止し得たるも遂に敵彈に當り壯烈なる戰死を遂ぐ

功七 旭八 岡本健一（新竹州）

隊員中最年長者にして[illegible]壯烈なる戰死を遂ぐ

譽れの遺族訪問記

皇恩の忝なさに感泣

"息子は皆義勇隊で御奉公させたい" 島崎アサエさん 盡忠の決意語る

永久に歸つた山の勇者高砂義勇隊員臺北州文山郡タンピヤ社二〇番戸島崎信一君の遺族を山に訪れる……新店から[illegible]を右に、左に望んで[illegible]の山路を辿る、[illegible]

[illegible]

畏し 天皇陛下御祈念

五穀豐穰の祈願祭執行

【東京電話】十七日の祈年祭には畏くも天皇陛下御自ら五穀豐穰國土安泰民草の繁榮を御祈念遊ばされたが、この日全國各神社においても嚴かな祈年祭を執行すると共に各職場、各家庭でも戸毎に國旗を掲揚し一齊に國民的豐穰祈願を行ひ米を捧げした、この朝明治神宮では午前十時から大前で祈年祭を嚴かに執行したが引續き午後一時半から同神宮大前を中央祭典場として大政翼贊會主催の祈願祭が執行され山崎農相、[illegible]、大前に[illegible]國民を代表して祭詞を奏上五穀の豐穰皇國の必勝を祈願した、なほ各地でも中央祭典に呼應して夫々神社における祈年祭を執行した

散華勇士弔問

戰死軍人遺族に對する陸軍代理として山内警務局長は十七日午後一時左記の遺族を弔問した

陸軍兵長 宮内寅巳（昭和十八年十月八日南方において戰死）＝臺北市三板橋町一番戸內みや子

兵科見習士官 安部光彌（昭和十八年十一月十二日北支において公傷死）＝臺北市古亭町二四九番安部ヤス

陸軍兵科見習士官 鈴木次雄（昭和十八年十二月十六日南方において戰死）＝臺北市大安字十二甲三三一大森藤原夏子

陸一 宮原正則（昭和十八年九月一日南方方面において戰病死）＝臺北市新榮町三ノ三二宮原ウラ

兵科見習士官 大山弘（昭和十八年十一月十六日南方において戰死）＝臺北市東門町一〇二 兄大山鈴木正治

陸上 大島茂（昭和十八年十一月二十三日南方において戰死）＝臺北市新榮町三ノ一九 母大島そとト子

陸上 石田長信（昭和十八年八月六日ニューギニア島において戰死）＝臺北市佐久間町二ノ一七 妻石田ナリ子

戰歿死軍人遺族に對する海軍代理として鈴木兵事課長は十七日午後二時左記遺族を弔問した

海一 藤原道徳（昭和十八年十一月二十五日ソロモン諸島ブーゲンビル島クリナ沖六〇浬において戰死）＝臺北市東門町一三六 父藤原茂夫

陸一 花岡秀夫（昭和十八年十二月十五日南方において戰死）＝臺北市東門町二三六 父花岡政臣

敍賜に輝く海軍將星

切々・子女に教訓す

緒戰に偉勳 山田勇助少將

【福岡電話】[illegible]司令として緒戰に幾多の武功を建て殊に第一次、第三次ソロモン海戰において敵大型艦船、飛行機二十隻以上を撃沈破する等數々の武功に今回敍勳の恩典を賜はつた山田勇助少將は山形縣西置賜郡南原村大字[illegible]の出身、留守宅福岡市大町一三七一には長女節子さん（一九）を頭に長男元夫君（一七）＝福岡中學三年生、次女フミ子さん（一三）＝福岡第一國民學校六年生、四女ヤス子さん（七）＝國民學校生の五人兄弟がありお母さんのみどりさんは少將が太平洋の風雲急を告げる十六年十二月急性肺炎で病床につき少將さんに申譯ないと云ひつつ少將出陣中の同月二十八日不歸の人となつた、元夫君以下五人の兄弟が語る少將の面影

出陣前家族のものと一緒に福岡八幡宮にお參りしました、その後間もなくお母さんは亡くなりましたのでその後に[illegible]とおありましたから[illegible]

寄せその度毎に兄弟仲よく男は肚を據つて女は[illegible]と申してゐました、母の死を知つてからは限りも無くなり[illegible]が自分等の心に生きてゐると思つて決して泣かなくてはならぬと書いてありました

『武人は名を惜しむ』

辻少佐の"遺書に見る"烈々の信念

【大阪電話】二階級特進の光榮に輝く[illegible]辻[illegible]少佐は大阪府泉南郡[illegible]村四四五五の出身、府立岸和田中學を經て陸軍兵學校に入り[illegible]第一次特別攻擊隊の指揮官として[illegible]大尉等と同期の六十九期生、[illegible]突入多大の戰果を擧げ[illegible]

驅艦で突入

會心の殲滅戰 高須賀大佐

【今治電話】殊勳功三級の殊賞に輝く高須賀修大佐は松山市の出身、小學校時代叔父に當る[illegible]少將の[illegible]を受け[illegible]中から海軍兵學校に進み大正十二年優秀な成績で卒業するや水雷學校、砲術學校を經て[illegible]上海戰にも[illegible]、ガダルカナル島敵基地に突入して所在の敵を殲滅するの偉功を建て遂に帰らぬ人となつた[illegible]今治市[illegible]町二〇六に訪へば母堂トヨさん（七）と嫂[illegible]さんとともに[illegible]の如く語る

で又信念に強い兒でした、自分が一旦やらうと決心したら必ずやり通すといふ強い性格でした、[illegible]一面もありました、だから[illegible]

[illegible]

今回の[illegible]にはさぞ感謝してゐることでせう

軍神古野少佐に景仰

榮譽に輝く迎少佐

【佐賀電話】二階級特進の榮譽に輝く迎[illegible]少佐は佐賀市水ケ江町一二五〇の出身、兵學校六十九期生、第二次特別攻撃隊[illegible]大尉や今は亡き[illegible]少佐とは同期で、[illegible]

[illegible]

臺中州下視察

須田農商局長

須田農商局長は一行は[illegible]のため十七日午前八時半、[illegible]臺中に[illegible]

[illegible]

恩賞燦然 高砂青年 殊勳の四勇士

山内警務局長談

改隸以來茲に五十年、皇國未曾有のこの決戰下に本島高砂族青年が銃なき戰士として南方各地第一線に挺身、この度畏くも功七旭八の殊勳の四勇士が發表されたことに關し、山内警務局長は左の通り語つた

[illegible]戰に勇躍征途に上り南方第一線に於て皇軍に互し赫々たる武勳を樹て遂に[illegible]の地に皇軍將士と共に玉碎散華した高砂義勇隊員の一部芝山政夫、竹下五男、島崎信一、岡本健一の四勇士に對し此度功七旭八の御恩賞あらせられた旨發表されました、皇國の宏大無邊な恩澤の極みでありまして四勇士の靈も定めし地下に感泣致してゐる事と存じます、軍屬にしてしかも高砂族が此の破格の恩命に浴したことは同族最大の名譽たるは申すまでもなく又同族教化の任にありまする我々と致しまして只々感激の外ありません

惟ふに本島改隸五十年、高砂族も洵しく一視同仁の皇化に浴し帝國臣民としての向上は近時顯著なるものがあるのであ[illegible]を以て志願し來つたのであります、而して選ばれて戰線に派遣せられまするや彼等は常に第一線將士に互し能く[illegible]ジャングルの勇士として非常なる稱讃を受けてゐるのであります

我々は義勇隊員が常に熱心忠實能く軍務に服し假令戰闘劇烈の極所に立到るも毅然として任務の遂行に邁進しつつありとの報を聞き其の烈々たる勇猛に對して頭の下る思ひを致してゐるのであります、又十五萬高砂族諸君が義勇隊活躍の報を聞き如何に血を沸かし士氣を昂起しつつあるかは測り知れぬものがあるのであります

今茲に四勇士に對する御恩賞の御沙汰を拜し[illegible]

[illegible]

建設的意見出づ

總督府 皇奉本部 定例連絡會議

總督府と皇民奉公會中央本部との定例連絡會議は十七日正午から皇奉本部會議室に總督府側から須田[illegible]

[illegible]

河口臺中州警察部長赴任

河口臺中州警察部長は十七日午後一時半[illegible]

花蓮郡馬匹飼養管理品評會

【花蓮港電話】[illegible]

"皇國軍人へ"

青少年團を査閲 臺北市

臺北市青少年團では明年に迫る徴兵制に備へて一月初旬より全市各團において[illegible]

[illegible]

學校の成績も拔群

親思ひ弟妹思ひの子

恩師が語る在りし日の島崎軍屬 岡山警部補

臺北州文山郡ウライ駐在所の岡山警部補及び臺北州理蕃課勤務[illegible]一君の先生として今日の偉功の[illegible]

[illegible]

全高砂族至上の名譽

報恩誓ふ竹下ホサシさん

【臺東】武功抜群に依り殊勳乙功七級旭八等といふ高砂族最初の金鵄勳章の恩賞に浴した[illegible]竹下五男（二三）は[illegible]

若尾部長

[illegible]

武人最高

[illegible]

忠魂に誓ふ増産報國

"一門の譽"感激の芝山文子さん

【臺中電話】山の青年として初の光榮に輝く功七旭八に叙せられた臺中州能高郡マシトバオン社五番戸芝山政夫君は[illegible]

[illegible]

刀劍盜難、犯人擧る

[illegible]

全日本辯護士報國隊を結成

【東京電話】全國の辯護士六千名は十七日午後二時から東京都丸の内大東亞會館で全日本辯護士報國隊の結成式を擧行[illegible]

警戒…盜人

金庫から四千圓

[illegible]

縄を作つてヨイコ純情獻金

【臺東】[illegible]

政府保證第一回 臺灣拓殖債券 第五次定時 抽籤償還公告

償還金額 金貳拾萬圓也

償還期日 昭和十九年三月四日

支拂場所 [illegible]

五百圓券（甲）	五千圓券（乙）	千圓券（丙）	五十圓券（丁）	百圓券（戊）
1—5	1	1—9	[illegible]	1—4 251—254 [illegible]

昭和十九年二月十八日

臺灣拓殖株式會社

炭礦工員募集

一、募集工員ノ種別及員數

一、稼働場所

一、募集條件

一、申込所

臺北州七星郡汐止街

益興礦業所

生徒募集

商業實踐科 製圖實踐科 （六箇月修了）

女子實踐員養成會

米英 擊滅

○入所資格

○入所試驗 二月二十七日

女子實踐員養成講習所

內科 小兒科

濟世醫院

院長 楊本

臺灣水產販賣株式會社

第拾壹期決算公告

三河商工株式會社

第六期決算公告

臺灣水產興業株式會社

公告

朱盛淇

突如！獨占封切！

昭和十九年春場所記錄……

國技大相撲

十九日より二十三日まで

新世界館

高雄秋季競馬

二月十九日（土） 二月二十日（日） 二月廿六日（土） 二月廿七日（日）

高雄州畜產會

辯護士 小山內績

臺北市表町一ノ三二

電話八七四一番

當社々員左記七名南方要員として出動中戰死致候に付來る二月十九日午後二時高雄市堀江町願德寺に於て慰靈祭相營申候間此段謹告候也

藤井長平　味園武道　奧村記之助　宮島傳　李井　劉招財　徐炎泉

昭和十九年二月十八日

株式會社丸一組 社長 本地才一郎

遺族一同

妻倉岡節子儀病氣ノ處二月十七日午前三時二十七分臺北帝大附屬醫院ニ於テ死去致候間生前辱知各位ニ謹告候也

夫 倉岡圭二郎

堀田再平　池田季苗　富田嘉明　池田鐵作　小坂正文

長男簡瑞玉儀永ク病氣療養中ノ處二月十七日午後一時死去致候間此段生前辱知各位ニ謹告仕候

簡晉林　簡氏和昌　簡彩子

親戚友人一同

父多治見吾郎儀豫而帝國大學附屬病院ニ入院加療中ノ處二月十六日午後十一時二十五分遂ニ死去致候ニ付生前ノ御厚誼ヲ深謝シ此段辱知各位ニ謹告仕候

二月十八日

多治見好夫　滋夫　秀子　美子　トキ　知晴

古賀　菊池　和　石橋　虎吉

同

會葬御禮

社長 本地才一郎

五穀豐穰の新年祭

增產へ決戰へ各地の熱願

臺南　【臺南電話】臺南神社新年祭は十七日午前九時より宮尾知事幣帛供進使として西岡秘書、村上文教課長以下を隨へて參進、決戰下の年穀豐穰を祈願したが、開山神社も同様嚴肅に執り行はれた

臺中　【臺中電話】臺中神社では十七日午前九時、同神社に於て森田知事、山下臺中市長他官民多數參列して新年祭を嚴肅に執行、生產增強、豐穰祈願を爲し、同九時四十分滯り無く終了した

嘉義　【嘉義電話】縣社嘉義神社では十七日午前九時から幣帛供進使土光總務部長參向の下に新年祭を執行、五穀の豐穰を祈つて午前十時終了した

何此の新決戰增產を擔ふ市民代表、農業會長、同技術指導員は農業戰士を代表して神前に大地の惠みを謝り、增產誓ひを固めた

屏東　【屏東電話】屏東市に於ける五穀豐穰祈願新年祭は十七日午前九時より縣社阿猴神社に於て那須幣帛供進使參向、市長、〇〇部隊長はじめ市內主なる官民多數參列の下に嚴肅に執り行なはれた

臺東　【臺東電話】十七日の新年祭に際し臺東では午前九時より臺東神社に於て水野廳長代理幣帛供進使となり軍官民代表者參列して嚴肅なる祭典を執行、又家庭、學校、職場では國旗を揭揚して祝詞その他により行した

總督の施政を謝り全島民擧げて五穀の豐穰を祈願して必勝增產の誓ひを固めた

高雄　【高雄電話】野の幸山の幸充て豐產であれかしと祈る高雄神社の新年祭は十七日午前九時より高原知事幣帛供進使として嚴肅に執行、稻田庶務課長、尾山文教課長、中松市長外官民多數參列して大祭を以て執行されたが此の日港都高雄全市民は各戶に國旗を揭げ各在所に於て五穀の豐穰生產增強を心から祈つた

埔里　【埔里】能高神社に於ては十七日午前十時より新年祭を大祭式により幣帛供進使佐藤郡守は[illegible]、關係職員を隨へて參向、嚴肅且つ盛大に執行した

馬公　【馬公電話】澎湖神社に於ける新年祭は十七日午前十時から軍部代表、地方官民多數參列の下に大田廳長幣帛供進使として嚴肅に執行された

海軍特志入所銓衡試驗

【臺中電話】海の猛者たらんとする臺中州下海軍特別志願兵志願者の入所銓衡試驗は十七日より五日間一中にて、二十二日より五日間彰化市公會堂にて各郡市別に依つて[illegible]本所長以下係官にて嚴密に學科及び口頭試驗を行ふ事となつたが、初日十七日は午前八時より竹山、能高兩郡出身志願者に對し行はれたが、何れも活潑なる動作を見せ、帝國日本の意氣を示した

徵兵と防空に重點

嘉義市會廿五、六日開く

【嘉義電話】十九年度嘉義市豫算は去る十五日市會議員に明示され二十五、六の兩日召集される市會に附議する事となつて居るが其の概要次の如し

歲入經常部　百三十四萬八百六十圓
同　臨時部　八十一萬七千九百四十六圓
計　二百十五萬八千八百六圓
歲出經常部　八十三萬九百八十四圓
同　臨時部　百三十二萬七千八百二十二圓
計　二百十五萬八千八百六圓

主なる新規事業費用
一、徵兵制實施費　一萬三千八百三十五圓
二、防空費　一萬三千九百七十四圓
三、警備費　三萬九千四百七十八圓
四、皇奉支會補助　一萬九千五百圓
五、道路改修下水溝新設費　一萬一千八百四十圓
六、保安林增植費　七千三百五十圓
七、初等教育費　四萬四千五百圓
八、學校農場經營費　一千七百圓

百姓と一體になり

恒久的な推進班で增產

【嘉義】嘉義市では一期作米の田植も目睫に迫つたので耕作技術の指導徹底に萬全を期するため木田市長、山本助役、金子勸業課長を指導員とする指導班並に市勸業職員、水利組合監視員、農事實行組合長、同技術指導員を以て構成員とする恒久的推進班を構成、例年の見すごされた推進行脚を廢し直に百姓さんと一體となり苗代播種から刈入れまでの技術指導を行ふことに決定、來る二十二日から二十六日まで第一次推進に乘り出すがその推進事項は次の通り

一、自給肥料の增施勵行
二、深耕勵行
三、病蟲害驅除
四、正條密植の勵行
五、共同田植と女子勞働の勵行
六、螟蟲驅除の勵行
七、追肥並中耕除草の早期實施

警防團員壯烈職務に殉ず

【嘉義電話】嘉義郡小梅庄大草埔百七十一同庄警防團員劉[illegible]（三七）君は去る一月〇〇日空襲警報の發令に際し、惡性マラリアにて病臥中にも拘はらず、敢然出動し、高熱を押して任務遂行中、病狀愈々惡化、手當の甲斐もなく、遂に同日午後十二時死亡した、昨春發足した[illegible]初の殉職者で、七日警防團員給與規則に依り葬祭料並に遺族給與が支給された

有地兵長外〇柱の英靈凱旋

【高雄電話】南方戰線に赫々たる武勳を建てて散華した高雄市出身の男子敬有地兵長、有地[illegible]五郎氏外〇柱の英靈は夫々遺族に抱かれて十七日午前九時十八分の下り列車にて着高中松市長、高雄警察署長外官民多數の出迎へを受けて無言の凱旋をなした

船員寮愈々店開き

三月から宿泊が出來る

【高雄電話】米英必殺の熱血を漲らして七洋に敢鬪する航海船員に對し感謝の誠を捧げ、その勞を慰めんため高雄船員援護會では船員慰安施設として、高雄船員寮を設け去る一月八日盛大な開寮式をなして以來[illegible]寮の一部設備の見込が立つたので船員援護會の決定に基き、來る三月一日より本格的宿泊營業を開始する事となつた因みに同寮の宿泊設備は和室二十一、定員五十名であるが宿泊料は一人一泊に付五十錢、朝食三十錢、晝食八十錢、夕食一圓二十錢を徵收するが酒類は許可である

強力なる實踐力を

奉壯肇國精神の再教育

【臺南電話】苛烈化する戰局の推移に伴ひ、第一線指導者層たる州下各市郡の奉公壯年團に對し奉公運動の意識を把握せしめ強力なる實踐力を涵養せしむる爲、臺南州支部では、十七日午後一時國民道場に於て、州下臺南、大[illegible]各市郡の奉公壯年團幹部五十名を招集し奉公壯年團の錬成を實施、[illegible]二十三日迄の期間國體の本義、肇國精神の再教育を實施すると共に[illegible]せしむる事となつた

決戰街庄協議會日割

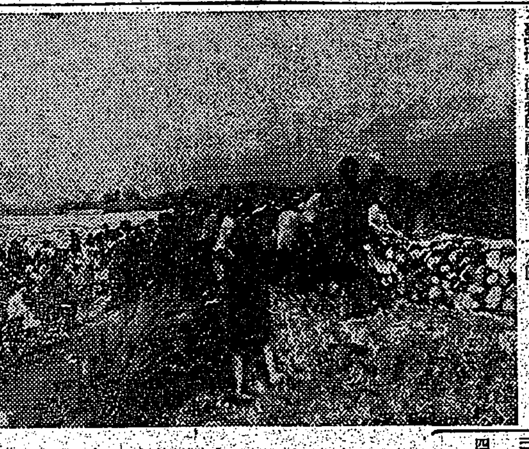
【斗六】昭和十九年度の斗六郡下各街庄決戰協議會は左記の日割に依り開催することになつた
大埤庄、莿桐庄、古坑庄（二十五日）
斗六街、斗南街（二十六日）
斗六學校組合、斗南學校組合（二十七日）

松山新竹州總務部長二十日赴任

【臺中】新竹州總務部長に榮轉した松山臺中州總務部長は二十日午後一時十六分臺中驛發列車にて赴任する

桔梗俱樂部員交通秩序に協力

【埔里】能高郡埔里街桔梗俱樂部では部員總動員して去る十日以來交通秩序協力運動に參加、街內各バス停留所及バス車內に於ける道德の昂揚を計ると共に戰時交通道德の完遂を目ざし活潑なる活動を展開多大の效果を擧げてゐる



無敵科學戰士として邁進

皇國產業に總力盡さん（下）

臺灣鑿井技術勞務員養成所を見る

[illegible]員樣子にて高雄支局瀬川記者案内されて鑿井現場と寄宿舍の實地を視察しまた講官室、研究室、寄宿舍等を一巡した、必死の訓練に日夜熱練と共に昔の一共に汗を流す先生達の願ひは只一つ「無敵な科學技術を身に修め上げることになる」さて講官達はどんなことを說へてゐるか、先づ吉島講官に技術的說法の一つである鑿井方式の要旨を聽き一寸紹介しよう

石油坑井　作ることは一朝一夕に成し得る仕事ではない、永年の經驗を積まなければ直に幾多の障害に惑ひを生じ取り返しのつかぬ失敗を招くのです、技術者、鑿井者の頭腦と技術を以て臨むものであるが非常なる努力を以て最も技術的に血眼になつて掘鑿の作用と作業と共に[illegible]熟練を以て進まなければならぬのである、油を產出する鑿井の作業及び由來について簡單に申し上げると、人類と石油との交涉は既に太古より存してゐたことは傳說や歷史に徵しても明かであるが、吾人がこれを利用せる目的は時代の變遷と共に漸次變轉の推移がある、太古に於ても燃料石炭の代りには石油の瀝青類たる瀝青物質が利用せられてゐたことは西紀前の

「バベル」塔　の記錄や「バビロン」及び「ニネベ」の都跡「アッシリン」の都市の遺跡に據つても證明することが出來る

我が國では日本紀に天智天皇の即位七年（西紀六七五年）越の國より燃ゆる水と燃ゆる土を獻ずとあるのが最古の記錄である、本邦に於ては草生水（臭き水）と稱せられて千有餘年間殆ど利用せられなかつた、石油採取の目的を以て鑿井が試みられたのは今より七十年前（西紀一八五九年）米國に於て現在の石油鑿井法の實績を得たのである、我が國に於ては太古地上に原油の湧出するを發見して、これを燈火用に利用することを知り初めはこれを水面に浮べて汲み取つたのであるがその後に至つて大衆に用途が廣まるにつれて更に地表に湧出し、または池沼の水面に浮ぶものを汲み取るだけでは到底その需要を充たす事が出來なくなつたので人工を以て池沼を掘る、かやうに人工を以て地下の含油層に掘り進み、原油の湧出するのを待つて汲み取るに至つた、これが手掘法の由來である、その起原は何時頃であるか詳明していない

明治二十　三年米國式[illegible]掘鑿法が成功するまでは專らこの手掘法によつて石油の採掘が行はれたものであるが明治初年に大規模な石油の試掘が試みられ政府も石油事業の目的で力を入れたが十分の成果を收めることが出來なかつた、綱式鑿井法は明治二十三年以來「ロータリー」鑿井法は大正元年頃より[illegible]て一般に使用せられ大いに石油[illegible]

うて使用せられ[illegible]にて[illegible]使用されたので[illegible]に至つた、[illegible]の進步は[illegible]と共に[illegible]地下數千米の[illegible]が出來るやうになつた、[illegible]して本[illegible]にても[illegible]〇〇米深部が出現するに至つた、次々と地層深く掘鑿せられたてゐる原油及びガスが採取されつつある、技術科學の進步により石油は掘採上、經濟上、技術上その[illegible]

しく擴大せる爲め石油鑿井は世人より重要視され、その採掘方面も大いに發展し鑿井の部においても、その深部においても日を追うて掘鑿し掘鑿作業は益々加速度を以て進展しつつある、私共は戰時下技術者として南方石油資源開發の爲めに派遣されるに際しては、私共の同窓が炎熱の異境で第一線に活躍してゐるのであるが、私共は內地にあると外地にあるとを問はず一億一心戰に臨み、一滴でも多く石油を掘出し、帝國の必死の追擊をなし戰爭の目的遂行に邁進しなければなりません、この際に臨み戰國の先生達は

國家的觀念　に燃え石油事業を熱望して居り、如何なる困苦缺乏にも堪へて尊い科學的、技術的研究に邁進することを表明してゐるので、科學戰士は今であり、科學技術の[illegible]は生產帝國上の[illegible]の一つとして多數の[illegible]を受けて

採力增強の爲めに益々重大なる役目を擔ひ、正に科學技術者の活躍すべき秋である、かくて科學技術者を養成する同養成所では明日の決戰に備へて斯く技術的訓練を進めてゐるが、昭和十九年度から內容を更に充實し第一線科學技術陣に馳せ參ずべき生徒を募集中であるが國民學校高等科を卒業せるもの又は同等以上の學識を有するものを募集してゐる、近く選拔試驗が行はれるが希望者多く競爭の受付に天手古舞の有樣である、なほ同養成所は近く新築の鑿山寮に移轉される豫定で、石油戰士養成につき日比谷課長は語る

青少年　諸君は[illegible]としてきびしい[illegible]してゐないが少年石油兵としてきびしい[illegible]の下に全寮生活の訓練を施してゐる、內地では昭和十四年四月西山油田地帶に設けた養成所で技術者の中堅青年人材を收容してその年十一月政府は[illegible]する石油戰士の一つとして多數の補助を受けて

明、秋田の二ケ所に養成所を創立したが現在では何れも鑛山學校として商工省の指導下に訓練しつつある、我が臺灣も昨年四月から總督府の指導の下に當所の所謂鑿井技術勞務員養成所を設けてゐるが、昭和十九年度からは政府から補助を受けることとなつた、當所は青少年の指導能力を鍛練させる爲め全部合宿主義の下に精神教育と實地教育技術教育に重點を置き先づ簡明に日本人としての資格を作り上げる、將來南方へ進出させる方針で教育を施してゐる、生徒は黙々として、てきぱきとやり遂げてゐる、生徒は不平も不滿も言はず只一意奉公一同感謝してゐる位だ、實に家庭と學校は一體となつてこの若き青少年達を國家有爲の立派な石油產業戰士として育て上げる氣持を持つてゐる、入所したものも皆良い成績が出來てゐる、鑿井作業を實はせて居る、今後は大いに立派な石油戰士また帝國軍人として兵隊さんに劣らぬ位で指導者に育て上げたいと考へてゐる

（寫眞1は坑井作業、2は寄宿舍、3は食事）

國民校のヨイコたち

荒河原を開墾して

落花生とお藷を兵隊さんへ

[illegible]山郡三塊東國民學校では全職員兒童擧げて決戰下に於ける增產戰に挺身し重要物資たる甘藷栽培及堆肥增產等を實施してゐたが井ノ口校長の陣頭指揮と兒童の敢鬪心高揚とによつて全兒童が進んで此等奉仕作業に當り課業の餘暇を利用して甘藷の世話に專念した甲斐あつて此の度全部下栽培の結果甘藷、堆肥共に最優秀の成績を擧げて大西郡守並新莊街長より表彰を受けたのであるが全兒童はこれを非常に感激しこれに力を得て今後は食糧增產に一路邁進すべく同街刣陽埔附近大河川敷地で住民の利用しない荒地一箇所約五甲步餘を街より借受けて井ノ口校長、李教頭が先頭に立ち全職員兒童が代る代るにこれが開墾に汗を流したので全地見事な畑に變り目下落花生を播附中で落花生收穫後は甘藷を栽培する計畫になつて居り收穫物は軍部並軍病院の慰問品に獻納し大いに皇軍勇士をねぎらふと全校張切つて居り全街民を感動させてゐる【寫眞は開墾作業】

一年がかりの貯金

飛行場獻納資金へ捧ぐ

【屏東】苛烈化を極める決戰下全島津々浦々に展開された飛行場獻納運動は澎湃として湧き起つてゐる秋十六日皇奉屏東市支會に寄せられた飛行場獻金美談がある

その一＝屏東市大宮町井岡の野地シゲ子（一〇）さん臨本あや子（一〇）さんの二人は昨年正月から小遣を節約して蓄めた貯金箱が一杯となつたので「飛行機の澤山飛べる飛行場の資金にして下さい」と各百圓也を獻金した

その二＝屏東市榮町二ノ九番地作田フネ（六〇）さんは新に本紙に紹介した高雄婦人飛行場獻金に感激して「本當に僅の金ですが飛行場獻納の資金にして下さい」と金五圓也を獻金した

因襲を脱ぎ捨て看護助手志願

【臺中】臺中市公館二五二林㯃子孃（一七）＝臺中高女在學中本年卒業豫定＝は十五日臺中州衛生課に看護助手志願書を提出區れば世間から是非共採用方を依頼したが今迄は[illegible]林獻堂氏の孫（林攀龍氏の長女）でインテリ層では始めての志願だけに關係者を喜ばしてゐる

部落民泊込み作業

增產へ階段田開墾に敢鬪

多年の懸案であつた文山郡下深坑庄鹽魚坑水利事業は昨年三月二十日關係の巨費を投じて工事に着手以來種々の難關を克服し漸く竣工に近づいたが一面之が灌漑地區の開墾作業は最も困難な作業で該土地の關係者ばかりでは到底近き將來に於て完成の見込がないのを察した全庄民は今こそ其の總力を結集し增產の要請に應ふべき秋と津田郡守、村上警察課長の激勵に奮然として蹶起し去る二月十二日から之が開墾作業に取掛り全庄民は老若男女の別なく鋤鍬を手に[illegible]泊込み每日二十名が出動めざましい活躍振を續けて居り早くも一百二十五ケ所の階段田二十餘甲の開墾を完了し決戰下皇國農民の赤誠を發揮した

畫劇挺身隊の慰問

【宜蘭】宜蘭市商業挺身隊では隊員のため打揃へて居た畫劇並放送劇を復活すべく準備中だつたが十六日午後七時から出井部隊長が男女隊員を率ゐて宜蘭分院を訪問院內娯樂室に於て左の如く表演白衣の勇士を慰問した

炭燒きの妻、賢民國、ともだち（木村博子）、發馬の出征、松尾先輩、四五母、樋子田利夫

日婦宜蘭支會

【宜蘭】大日本婦人會宜蘭市支會では十七日午後一時から皇奉市支會事務室に分會長常務理事會議を開催、近く實施される日婦國防訓練其他に關する事項其の他を協議した

道は正しく歩きませう

少年團の交通整理

【高雄】全島一齊に交通秩序總力運動が展開されるや人口激增の一途にある港都高雄では一層この運動の徹底を期すべく晝夜をわかたず真摯なる運動を續けてゐるが、特に皇奉部員、警防團員、青年團員の活躍を始め女子青年團奉仕隊の協力は實に目覺ましいものである、その中にも同運動に敢然と參加した少年團の活動は特に人目を惹いた、旗日や休日を利用して市內の各所に「道は正しく歩きませう」と朱書した旗を手に少年團の團員も凛々しく立つて「歩道を歩いて下さい」「左側通行して下さい」と行交ふ人々に呼びかけて大人も及ばぬ整理ぶりを發揮して居り、その健氣にも可憐なるヨイ子の協力には市民もいたく感動して此の小さな交通整理員の命をよくきいて多大の效果を擧げてゐる（寫眞は交通整理する少年團員）

教科書筆墨を提供

國語普及に率先挺身

【屏東】この程皇奉屏東支會長より率先挺身者として表彰を受けた屏東市竹園町六〇番地張經[illegible]氏は夙に國語普及に熱意を有する[illegible]として市民の師範として敬慕され皇民奉公會創立以來奉公班の世話役に推選され或は推進員として皇民奉公運動に精進又生活刷新に挺身率先し部落民未熟國語者の爲に國語常用の徹底を期し[illegible]

軍事知識

近代戰と通信（四）

日本は通信戰でも先驅

一、無線戰用の嚆矢

一、無線戰用の嚆矢　[illegible]との日本海海戰に於ける[illegible]を[illegible]して無線通信を使用したのが戰時に無線通信を實戰に使用した初めであつた、日本海海戰の時これまでになるには秘密の研究を行つたのである

二、タンネンベルヒ會戰の露軍無電用法の過失

タンネンベルヒの會戰で露軍はその無電を傍受されたため獨軍の術中に陷り撃滅されたと云はれてゐるが露軍の場合と比較し[illegible]

三、支那に於ける日米無線通信の爭覇

無線の進步に心すべきである、米國の政策が太平洋制覇にあつたこと、蔣介石の政權が露と近寄りつつあつたことは我が三井が支那との間に取結んだ交通[illegible]の事業に依る米國の[illegible]に不拘重要[illegible]されたため折角[illegible]の無線はその後十數年間使用できなかつた、之に反し[illegible]

四、伯林オリムピック大會の世界放送は對戰準備

[illegible]の放送は[illegible]五萬圓はとれない、[illegible]たが[illegible]を負にして"村社ガンバレ"等と世界各國を感激させた[illegible]させてゐた、この[illegible]の放送は今度の大戰に於て[illegible]を發揮した、實に[illegible]はオリムピック大會に於て世界各國に對する放送で各國[illegible]の[illegible]したのであつた、之がある

[illegible]

自由財源の枯渇はない

彰化決戰市會快速審議

【彰化】決戰第三年を勝ち抜く昭和十九年度豫算其他重要案件を審議する決戰彰化市會は十五日午前十時より市公會堂にて必勝の決意も固く議員二十五名（三名缺席）全員出席の下に開會劈頭國民儀禮の後楊吳氏名並議員移動出席報告あつて大井議長より楊、林氏、馬場健司、感田宗三、照林發四氏を指名し市政の大要と豫算編成方針に就き詳細説述あり

議事に入るに先立ち竹澤議員より皇軍將兵感謝並戰没將士並傷痍軍人の[illegible]に對する感謝決議案を[illegible]、州立工業學校新設並州立[illegible]の州移管決定に對し謝意要請打電を動議し各議員は直ちに本議に入る、內野幸太郎氏の日程變更と緊急部議の動議成立して市第一號議案の[illegible]を上程、松崎參與員先頭を承つて帝國[illegible]、昭和十九年度彰化市歲入歲出豫算[illegible]財源として居り私も赴任以來自由財源として十一、三萬圓を確保したいと努力邁進して來たので[illegible]ある、過去の決算に致しても節約に於て何ら餘裕があり稅源の枯渇を來す恐れは絕對にないと力強く答辯、黃周氏は人的資源の向上必勝米增產物資配給國策化等に就き希望を述べ

蘇振輝氏は米穀の集荷供出方法を部落又は實行組合單位にして共同責任制を取らしては如何との質問に對し議長より當局に於て研究中なる旨答辯あつて午後零時十分休憩、一時十分再開大井議長議事日程を報告、楊吳氏名並說明あり採決の結果原案通り可決、次で內野、馬鳴與、林諸氏より戰力增強に關する熱烈なる意見や希望の開陳あり採決の結果議案一致原案通り可決、それより日程を變更して市第十二號議案彰化市行政區域變更並區域變更の件を議題に供し內野氏提案理由を說明全會一致を以て認定、各議案を可決し、次で第二號議案を第十一號議案まで及び原案通り可決し、決戰下の緊急市會に相應しく午後三時二十五分閉會した

五大重點に集注

宜蘭市會二十六日開催

【宜蘭】宜蘭市昭和十九年度歲入歲出豫算は[illegible]增加し總額七十一萬圓を突破し決戰宜蘭市の一點に[illegible]して既定經費を極力節減し生產增強、青少年の鍊成、防空警察の完備、保健衞生施設の擴充、皇民奉公運動の擴張時局施策を五大重點として計上してゐるが、この豫算を審議すべき第十三回市會は來る二十六日午前九時から宜蘭市公會堂に開催されるが市會に附する提案內示會は廿三四日頃と見られてゐる

特設青年訓練所を市長激勵

【嘉義電話】本田嘉義市長は十六日午後五時半中野教育課長を伴つて白川特設青年訓練所を訪問、折から國語の習得に心魂を打込んで居る訓練所生の勉強振りを滿足氣に視察した、今日始めて諸君の一心不亂の勉[illegible]

トラホーム治療助手銓衡試驗

【屏東】榮ある徵兵制實施に備へると共に部下のトラホーム患者一掃を圖るべく、屏東郡警察課では[illegible]を施行することとなつた

一職場へ九三％進出

敢鬪制服を脱ぐ高女生

【臺中】女子徵用令が叫ばれてゐる秋"米英鬼女生に負けてたまるものか"の合言葉も頼母しく臺中高女の本年度卒業生二十四年卒業生は明れの日を前に三月十日より制服をぬぎすてて職場へ九十三％强をどつと送り出し活躍せしめることとなつた、過去同校卒業生は大部分上級學校進學の傾向があつたが時局緊迫時代の要望に伴つて本年度卒業生百六十二名の中僅十一名の進學者のみで百五十一名が職場戰線へ進軍する事となつたが就職先決定狀況を擧げれば國民學校教員たらんとする者四十三名を筆頭に官廳及銀行會社[illegible]物資分配、被服[illegible]他十九名、タイピスト六名、日赤看護婦十五名、[illegible]一名、南方派遣軍[illegible]一名、同軍一名、[illegible]十一名の外家事手傳八名となつて居り殊に南方派遣軍看護助手志願者が目立ち男子に劣らざる意氣と純國の至情に燃えてゐる證左であり熱[illegible]でも賴母しく感激してゐる

羅東街庄協議會日割

【羅東】羅東郡では郡下各街庄協議會を左記の日割に依り開催する事になつた
五結庄二十五日、三星庄二十六日、羅東街二十七日、冬山庄二[illegible]

お人形が慰問

にお伺ひします

十八日

【屏東】大東亞戰爭開戰以來全戰線に亙り日夜死闘を續けてゐる皇軍將兵の言語に絕する勞を慰ふべく日婦屏東支會ではかねて慰問袋、慰問文、人形等の慰問品募集に當つたが會員の勢然なる運動の結果翌日より早く豫定數量に達したので十五日午前十時より日婦事務所應接室に於てこれらの調査を行なつた因みに會員の赤誠はビール箱に八箱に達した

農家勞力の確保に

女性勤勞挺身隊の出陣

【臺東】臺東廳では決戰第三年目を勝ち抜く烈々たる闘魂も逞しく全廳民擧つて今や食糧生產戰に敢然總力をし飛々成果を收めつつあるが、就中生產擴充に伴ふ農家勞力の確保を圖る爲女性の勤勞出陣を要請されるので今般全廳下に亙り十四歲より二十五歲の婦女子を以て各街庄部落を單位に女子農業增產挺身隊を編成することに決定、近く一齊にこれが結成式を擧行する運びで隊員は皇國女性の持つ崇高なる奉公精神を發揮して食糧增產上必要な事項につき實踐事項を目標として統後は我々の手でといふ決戰女性の意氣も烈しく女性勤勞部隊は雄々しく進軍を開始することとなつた

十五日午前十時より郡會議室に於て男子[illegible]陸軍關係官並に要敵者四十數名出席の下にトラホーム治療助手銓衡試驗を執行した

臺中州下市街庄協議會日割

【臺中】臺中州下に於ける各市街庄協議會は十五日の彰化市會に引續き左記日割に依り開催されることとなつた
二十一日　霧峰庄、[illegible]西庄、永靖庄、坡心庄、竹塘庄、溪州庄、
二十二日　二林街、大雅庄、東勢街、芬園庄、埔鹽庄、埤頭庄、
二十三日　石岡庄、花壇庄、田尾庄、中寮庄、[illegible]谷庄、名間庄
二十四日　南投街、大里庄、大甲[illegible]庄、神岡庄、新社庄、秀水庄、大村庄、沙山庄、大城庄、國姓庄、集集街、竹山街
二十五日　埔里街、草屯街、魚池庄、北屯庄、南屯庄、內埔庄、[illegible]庄、大肚庄、溪湖街、社頭庄、
二十六日　臺中市、豐原街、田中街、西屯庄、烏日庄、大安庄、外埔庄、和美街
二十七日　沙鹿街、鹿港街、梧棲街、線西庄
二十八日　大甲街、清水街、員林街

中村高等法院檢察官長來南

【臺南電話】中村高等法院檢察官長は十七日午前十一時五十一分着列車にて來南、州市を訪問、種々懇談の後、臺南刑務所の巡視を行つて東家に一泊、十八日は法院檢察局を巡視の豫定

[illegible]三郡役所を巡視する豫定であつた

[illegible]强張りを見せて頂き非常に心强く思つた、良兵の要件として國語の習熟と壯健なる心身の鍛練は絕對的のものであるから最前にある氣持で今後共一層精出す樣に

と激勵、續いて玉川、新高兩訓練所をも視察して七時頃引上げた、同市長は十七日も玉川、幸、北園[illegible]

高雄州警察異動

高雄州警察部では十五日附を以て左の如く警部の異動を發令した
警部　加世田一男　警務部兵事防空課係警務課勤務を命ず
警部　小園吉次郎　岡山郡勤務を命ず（行政主任係防空係主任兵事副主任を命ず）
屏東警察署勤務　警部補　家入　政人　鳳山郡勤務を命ず　司法係主任を命ず
警部　木下　國男　旗山郡勤務を命ず　行政係主任係經濟係主任防空係主任
警部補　永島　豐　岡山郡勤務を命ず　司法係主任を命ず
高雄州警部補　永田　久七　岡山郡勤務を免ず
通霄課警部補　男武　秀雄　東港郡勤務を命ず　司法係主任を命ず
任高雄州警部補　高雄警察署勤務を命ず　經濟司法係を命ず　巡查部長　吉田　武
任高雄州警部補　潮州郡勤務を命ず　司法係を命ず　巡查部長　伊藤新太郎
任高雄州警部補　巡查部長　森田　源次　警務部刑事課勤務を命ず
高雄州警部補　鈴木、國三　潮州郡勤務を免ず

ラジオ

第一放送

◇七・〇〇　時報
◇七・二〇　大東亞に於ける生活樣式（二）…東亞文化研究所員伊原浩二、音樂（音盤）
◇九・四五　戰時保育所の時間、ネズミノカクレンボ
◇一一・〇〇　國民學校放送、シンガポール陷落の夜
◇〇・二〇　合唱、マンドリン合奏、街の進軍他
◇一・二〇　教養の時間、一、古典講讀（[illegible]）…文學博士武田祐吉
◇四・〇〇　戰時中等學校教育講座（三）、高等女學校の戰時非常措置…文部省教育官櫻井役
◇六・〇〇　少國民の時間、シンプン、僕の發明
◇六・二〇　國語、聖の話、樂（音盤）
◇七・四〇　朗讀・劇談―滿洲年國の母
◇九・〇〇　時報
◇九・三〇　戰時家庭園（臺北）・里芋、豆類の作り方

第二放送

◇六・〇〇　少國民の時間（第一放送に同じ）
◇六・二〇　家庭醫學の時間、お話"元氣も腹つてゐる"…交通局鐵道部長[illegible]
◇六・五〇　みんなでうたひませう"必勝の歌"
◇七・四〇　尺八、箏琴と合奏、一、秋月、二、八千代
◇八・〇〇　軍事の話（臺語）"前線の研究を確實ならしむべし"
◇八・四〇　話（臺語）"長期戰と產業戰士"
◇九・〇〇　物語（臺語）"[illegible]の話"

夕刊
臺灣日日新報

敵大型輸送船を大破
ツルブ沖に船團を捕捉

【南太平洋〇〇基地十八日發同盟】わが海鷲は十六日朝ニューブリテン島ツルブ沖において敵輸送船團を捕捉しこれを攻擊、大型輸送船一隻に直擊彈を與へて大破せしめわが方全機無事歸還した

カビエン來襲熾烈化
敵ラバウル孤立化狙ふ

【東京電話】ラバウル孤立化を企圖する敵の空からのラバウル攻擊は中部太平洋方面戰局の激化に呼應して益々熾烈化し、二月初頭以來十四日までの來襲敵機延數は二千二百六十機を越えるに至つたが十七日の本社ラバウル特電に依ると十五日朝B24、B25、B26などの重爆機群にP38戰鬪機を配した敵機隊延二百十九機が三回に亙りニューアイルランド島カビエンのわが基地に對し執拗な反復攻擊を加へ來つたことを報じてゐる、カビエンに對する敵機の來襲は一月元日百六機、四日七十六機、二月七日一機、十三日四十七機、計四日間計二百三十機に過ぎず、敵の攻擊は專らラバウルにのみ向けられてゐた感があつたが、今回の如く二百機を越ゆる來襲は同方面戰局の動向を示唆するものとして注目をひく、即ち昨年十二月中旬の西部ニューブリテン島マーカス岬上陸を皮切りに敵のラバウルに對する積極的攻勢が開始されたのだが、爾來敵は下旬のボルゲン灣上陸、本年一月初頭のニューギニア島グンビ岬上陸などダンピール海峽の制壓と相俟つてラバウル包圍の態勢を益々強化し、特にマーシャル諸島攻擊開始以後は空からのラバウル攻擊も從來にない猛烈さを加へ來つた、斯くの如く敵はニューギニア及び西部ニューブリテン方面並びにブーゲンビル島方面からの攻擊に重點を置きラバウルの背後たるカビエン方面からする攻擊は威力偵察の程度を出なかつたが、去る十三日の四十七機來襲に次ぐ今回の大規模來襲はラバウル四周のわが基地に對する積極的攻擊開始とも見られ、同方面戰局の重大化を物語るものとして注視を要する、尚本年に入つてからカビエンに來襲せる敵機數は左の如し

	來襲機數	擊墜數
一月一日	一〇六	二四
四日	七六	一三
二月七日	一	一
十三日	四七	一〇
十五日	二一九	一一
計	四四九	五九

サムラキ來襲機を邀擊擊退

【南西太平洋〇〇基地十八日發同盟】南方資源地帶に對する敵機の [illegible]

對日反攻は困難
英印政廳　準備不足を釋明

【リスボン十七日發同盟】南部戰線におけるわが軍の突如たる攻擊によつて英印軍はその出鼻を叩き潰され反樞軸軍の東部反攻は結局騷ぎだけの宣傳に過ぎなかつたことを暴露したが、ニューデリー來電によれば十四日のインド中央立法會議において英印政廳は對日反攻に關する質問に對し反攻の困難さと戰備の不足を認め對日反攻計畫の實現が不可能な旨を左の如く言明したと云はれる

英印政廳は現在大規模な對日反攻は極めて困難でありこれがため徹底的な海陸空軍の訓練を要するのは勿論、海運及び輸送力の强化及び多數の軍需工場の設置等各種の準備が必要である、この準備は急速に進められてゐるが更にわれわれは反樞軸軍の力の十分に發揮される時機を待たなければならぬ

英印軍危機を自認

【リスボン十七日發同盟】ニューデリー來電によれば東南アジア軍司令部は十七日アラカン戰線の戰況につき次の通り發表した

アラカン戰線ではブチドン西方及び西北方で若干の局地的戰鬪が展開された、反樞軸軍主要兵站線上の要衝たるナケドーク近傍では日本軍が反樞軸軍を包圍しやうとして新攻勢を展開 [illegible]

ニューギニアにおいて我が高射砲による敵機の擊墜（[illegible]）

型鍛造品の增産策
科學技術審議會で答申

【東京電話】科學技術審議會材料部會では内閣總理大臣から諮問第三號「金屬加工に關する技術向上及び生產隘路打開策如何」に關し鍛造技術の向上並びに鍛造品の急速增產策につき慎重審議を重ねた結果、二月九日の第六回材料部會において答申原案を作成、二月十五日第三回總會の決議を經て同會答申第三十四號「型鍛造品急速增產技術を檢討し既存設備生產隘路打開に寄與せしむる件」を決定した、仍て技術院では十七日右答申要旨を發表した、本答申の主眼とするところは

一、精密鍛造技術の確立を圖るため官民鍛造關係の權威者を動員して技術指導機關を設け組織的に優秀技術の普及徹底を圖る

二、現有鍛造設備の全幅的綜合活用による鍛造品の急速增產を圖る

一、二直制を廃して三直制又は二直二組制を實施する

一、鍛造價格制の採用 [illegible] 簡素化の促進を圖 [illegible] 隘路防止を行ふ [illegible] 等の諸點である

技術院發表

◇型鍛造品急速增產技術を檢討し既存設備生產隘路打開に寄與せしめる件

一、精密鍛造技術の確立　本邦における型鍛造技術の改善に資するため技術指導機關を設け組織的に優秀技術の普及を圖り精密鍛造技術の確立に國內の權威を結集するを要す

（一）二種鍛造方式採用の一途に邁進すること

（二）鍛造品の設計を改良して急速增產に資せしめること

（三）各種の設計及型彫技術に科學的檢討を加ふること

二、現有鍛造設備の全幅的綜合活用による鍛造品の急速增產には多大の時日を要し時局の急務に應じ得ざるのみならず國內主要鍛造工場にありても稼働の實績率は相當低位にあるもの多數ある現狀に鑑み現存鍛造設備の全幅的綜合活用を圖ることは最も得たるものと認めらる而して現存設備能力の增强、修理の迅速化、工員作業の適正化及び適正素材の圓滑供給等の改善に努力を傾倒せば二乃至三倍の增産を期待することは困難にあらざるべし加熱能力の增强、從來加熱設備を等閑に附したるは今日鍛造設備の全能力を發揮し得ざる最大の原因にして次の措置を必要とす

（イ）鍛造機一臺に對し加熱爐を二乃至三基に增加すること

（ロ）將來の非能率爐を改造又は優秀爐をもつて更新すること

（ハ）既存鍛造工場は原則として加熱爐增設の餘地少なきをもつて [illegible]

（ニ）加熱爐の優秀設計 [illegible]

（ホ）加熱爐の改造又は新設用資材特に耐火材料等の確保につき [illegible] すること

（二）修理の迅速化

鍛造工場における修理設備の增强は一般設備の擴充に先立ち優先的取扱ひ補修用資材等の確保を圖るを必要とす

（三）工員作業の適正化

鍛造工場の如き勞務激しき作業においては普通の二直十二時間制は適當にして工員を增加して三直制又は二直二組制となすを得ば五十パーセント乃至八十パーセントに及ぶ增產を期待し得べし、仍つて既設工場における工員の增加を優先的に確保することは最も迅速且つ効果あるものと認む、尚これに次ぎ作業の機械化、作業の能率化に關する研究を行ひ勞力節約を圖ること緊要なり

（四）適正素材の圓滑供給、左の三項目に努むるを要す [illegible] 完全に推進することを要す

（イ）適正寸法素材の計畫的生產並に配給を圖ること

（ロ）鍛造工場における切斷設備の充實を圖ること

三、鍛造の單一部門化及び專門分野の劃定による計畫生產、鍛造業者の現有設備並に技術を基準として鍛造品の種類を指定し部門化して同種鍛造品の相當數量を受註せしむる如く配慮せば何等設備資材又は勞力等餘分の要なく多大の效果を即刻期待し得べく、これが實施は最も時宜に適せる施策と認む、なほ該鍛造工場において製品ついでは鍛造工場において製品 [illegible] 用部品の受託を避け鍛造部品へ移行せんとする傾向あるをもつて速かに鍛造用部品の製造專門工場を指定することを緊要なり

四、製品價格制の採用による鍛造簡素化の促進、鍛造品の價格取引は鍛造簡素化を阻害すること甚大なり、仍て仕上り重量によ [illegible]

五、現有鍛造設備の能率的活用に伴ふ既設鍛造設備の修理、既定計畫に再檢討を加へ現有設備をもつて急速なる增產を期待し得る優位相應の生產能力を擴大する如く計畫樹立を考慮し、一分鍛造機の設置に於ても加熱爐をもつて並にこれが適正に配慮し併せて數の生產施設の再吟味をする必要あり

六、型彫能力の增强、型彫能力の不足は型鍛造の一大隘路たりこれが打開のため型彫機械及び型彫用工具の製造促進はその要甚だ切なるものがあり、型彫機械と云へば直ちにケラー式自動型彫盤を要請する向もあるも [illegible] にこれを求むることは困難にして [illegible]

七、優良型材の供給確保、型彫は多大の日子を要し且つ鍛造精密化により型の命數に一段と減少する傾向あるを以て優良なる型材の供給を統一確保するため型材專門工場を定めて一元的に增強するを要す、ただ現狀においては大工場における自家製造をも認むるを適當とす、特に大型または複雜なる型にして型彫に莫大なる日子を要するものは指定時に合ニッケル材の使用を許容するを要す型材はリン [illegible] の有效利用を圖るべきものとす

八、多種鍛造方式採用に依る鍛造部品製造隘路の打開、鍛造用部品は現在主として素材切出しに依存しあるがこれが型鍛造への移換は緊要なるも若し型打鍛造方式に依る時は機械の實働率を著しく減少せしむるを以て一般鍛造工場にては引受けを避くる傾向にあり、而るに型鍛造用金型を合せ治具サブプレスに取付けたるものを使用し水壓鍛造機等を以て型鍛造を行へば多種少量の鍛造生產を實施する外、すでに〇〇製作所にて研究を完成しあるを以て至急この方式の採用普及に努むることを緊要なり

九、創意工夫の尊重、活用、創意を尊んじ工夫を活かすは當局に於する現狀なる所に常に巧みに指導を與へて素質と創意を發揮し得るべきもの [illegible] これが實現に努むるを要す

マッカーサー悲鳴
我が陸軍の精强を恐る

【リスボン十六日發同盟】西南太平洋反樞軸軍司令部からの報道によればマッカーサーは十六日記者團と會見し日本陸軍の精強に驚嘆し日本陸上部隊の強力なるに恐れを抱いて次の通り米國民の樂觀論を戒めたと傳へられる

海上封鎖と空襲のみによつて日本を屈服させることは出來ない、吾々はまづ日本軍を降參させなければならない、そのためには反樞軸軍の地上部隊と日本軍の地上部隊とを決定的な地點において接觸させる方法を工夫しなければならない、近代戰の決定的要素は陸海空三軍の協同動作によつてのみ達せられ、その一軍又は二軍だけを勝利は得られない、日本の最も強力な軍事要素は陸軍である、吾々の成功が保證されるためには先づこの陸軍を屈服させなければならない、これは有力な地上部隊を使用してのみ可能なものでそれ以外の方法を採用するのは無謀である、勝利に必要なものは一隊として使用され得る綜合し且つ平衡のとれた軍隊の協力であつてその軍隊の一構成分子の勢力ではない、右の如き戰略以外に立つて作戰を計畫すれば吾々は失敗するであらう

國校令等を公布
來る新學年度から實施

【東京電話】政府は十八日國民學校令等戰時特例を公布、施行に關する勅令等の改正に關する省令を公布し、國立私立學校の教官に關する分を除き來る新學年度から實施することとなり、これが施行規則は十八日附官報をもつて公布されたがその要旨は次の通りである

（一）中等學校の修業年限は昭和十九年度において中等學校の第三學年及第四學年在學者も一年繰上げられるが、これは次のものには適用されない

第一條、（イ）修業年限四年の男子實業學校（入學資格、國民學校初等科修了程度）の第四學年在學者（ロ）修業年限三年の女子實業學校（入學資格、國民學校高等科修了程度）の第三學年在學者（ハ）上級學校への入學資格は修業年限五年の中學校または高等女學校の第四學年修了者及これと同等以上の學力ありと認められたものであるが

第二條、同等以上の學力ありと認められたものとは次の各號に該當するもので（イ）專檢指定學校（實業學校を含む）の內左の一に該當するもの（一）國民學校初等科修了を入學資格とする修業年限五年またはこれと同等以上の學校の四學年修了者（二）國民學校高等科修了を入學資格とする修業年限四年またはこれと同等以上の學校の第三學年修了者（三）中學校（夜間を除く）第一學年修了程度を入學資格とする修業年限三年の學校の第二學年修了者（四）國民學校高等科修了を入學資格とする修業年限三年またはこれと同等以上の女子の學校（夜間を除く）の第二學年修了者（ロ）國民學校高等科修了を入學資格とする修業年限三年の高等女學校の第二學年修了者、高等學校高等科入學資格試驗合格者または文部大臣において高等學校高等科の入學に關し指定したものと同等以上の學力ありと認めることとした

第三條、（四）修業年限五年の中學校若くは高等女學校の四學年修了者または（二）に揭げられたるものは中學校實業科、高等女學校高等科若くは專攻科または實業學校專攻科に入學することを得る

第四條、但し實業學校專攻科については實業學校修了者は第一種專攻科に、實業學校以外のものの修了者は第二種專攻科に入學するものであることは從前通りである（五）修業年限五年の中學校の第四學年修了者または（二）に揭げられた男子は工業技術員養成所に入所することを得

第五條、（七）以上の外修業年限五年の中學校または高等女學校の第四學年修了者または（一）に揭げられたものは國民學校の訓導及准訓導の無試驗檢定、專門學校卒業程度檢定、中等學校教員檢定の受驗資格を認められ、右の內職業學校の教員たる資格を有する女子は國民學校教員訓導の試驗檢定を受け得ることとなつた

第七條乃至第九條（七）師範學校本科第一學年の入學志願者について行ふ學力試驗または臨時教員養成所の入學試驗は中等學校 [illegible]

第十條乃至第十四條（略）

たは高等女學校第四學年修了者に依つて行はれる

第六條（一）公私立の學校に關し監督官廳が必要なる命令を發し得ることとし、これに基いて補助金の交付をする場合等の手續等を規定を設けた

中等學校四年修了者に卒業資格

【東京電話】國民學校令等戰時特例が制定公布され國民學校生徒の修業年限は六年制になつたが、これに伴ふ中等學校男女生徒の進學資格につき施行規則が十八日公布された、これにより來る四月一日からは中等學校四年修了の男女生徒も中等學校卒業者と同等の資格が得られることになつたが、その具體的な點につき文部省關係當局に國民の疑問と左の如く一問一答を試みた

問　中等學校、高等女學校の四年修了者は卒業資格が與へられるのか

答　昭和二十年三月には中等學校は四年制となるので四年、五年揃つて卒業することになるからこれとともに四年修了者に對して卒業資格を與へる譯にしたもので四月一日以後は新修了者に限らず從來以前に四年修了のものでも同樣の資格があるわけだ

問　四年制の實業學校、三年制の女子實業學校などは

答　地方にはさういふ學校も多くあるが、國民學校初等科修了で入學出來る四年制の學校、四年の男子實業學校、國民學校高等科を入學資格とする三年制の女子實業學校の修了者には資格はない

問　學校その他修業年限、五年の中學又は高女の四年修了者と同等の學力ありと認められる者には

答　上級學校進學には高等學校及び師範學校本科、高等師範、女子高師、實業學校又は專門學校等があるが、これに國民學校初等科を入學資格とする五年制の學校の四年修了者、國民學校高等科を入學資格とする四年制の學校三年修了者、國民學校高等科を入學資格とする三年制の女學校二年修了者に入學資格が與へられる譯だ

問　專門學校等を受驗する者は

答　高等女學校、高等商業學校専攻科、專門學校等卒業程度の者も同樣である、高等學校入學試驗合格者や高等專門學校等に入學させてゐる、なほ中等學校以外の學校が修業の爲に入學するものは專門學校の入學資格を與へることとなつた

問　判任官の任用資格及び准訓導試驗の無試驗檢定等は

答　判任官の任用資格も與へる、さらに准訓導の無試驗檢定等の受驗資格が與へられることになつてゐる、又女子で實業學校の教員たる資格を有する國民學校訓導の試驗檢定をも受けられる、この點に中等學校第五學年修了者と同じ資格が與へられたことは既に社會に進出してゐる人々にも及ぼされるから卒業資格がないことに惱んでゐた人々には朗報となつたといへよう

印度獨立の新願祭

【東京電話】日本軍と協力してアラカン戰線で英印軍の暴虐に邁進するチャンドラ・ボース氏麾下の自由インド國民軍を感謝し、併せて祖國獨立達成を祈願するためインド獨立連盟では來る二十一日午後二時半から東京都杉並區堀ノ內の妙法寺で「大祈願祭」を行ふ、自由インド假政府駐日高等弁務官ラス・ビハリ・ボース氏以下日本在住のインド人約五十名、その他日本側からも多數參列、ボース氏から祈願文朗讀、宣誓が行はれる、同日は午後五時から日比谷の松本樓で在日インド人の懇談會を開催する

亞國內對樞軸宣戰企圖潰ゆ

【リスボン十六日發同盟】米國政府は頻にアルゼンチン國內の反樞軸派を操つて日獨兩國に對する宣戰布告を強要してゐる樣子でモンテヴイデオの國際通信社の電報はアルゼンチン汽船の沈沒說を流布、更にアルヂエリ號沈沒は宣戰布告の前提とのデマさえとばしてゐるが、アルゼンチン國內の形勢は想像以上に緊迫してゐる模樣で、親樞軸派の巨頭ペロン大佐が突如蹶起し、外相ヒルベルトなどを罷免すると同時に政府の宣戰布告の企圖を未然に防止した樣子だ、モンテヴイデオからのUP電報はこれらの動きに關聯し十六日次の通りブエノスアイレスからの情報を報道してゐる

[illegible] べき報道によればアルゼンチン軍が強硬に對する宣戰の企圖を粉碎したといはれる、ペロン大佐麾下の軍人團は事實上のクーデターを斷行し外相の辭職を強要、政府の實權を掌握した、ブエノスアイレス市內は平穩だが軍の首腦部は終日會議を重ねてゐる

米軍又も鬼畜行爲
伊太利の僧院を攻擊

【ベルリン十七日發同盟】ドイツ軍當局談話は十七日カッシノ西方のベネデイクテーネ僧院に加へた米軍の不法砲擊に關し次の詳報を發表した

去る十五日約一百五十機よりなる四發重爆機編隊はベネデイクチーネ僧院に對し高性能爆彈を投下した後米軍の巨砲陣が同僧院を砲擊した右砲撃隊により火災が生じて僧院は全壞した、翌十六日朝米軍は再び砲擊を開始した、ドイツ軍はその死傷者を收容することは出來なかつたが危險を冒して八十歲以上にもなる僧院長と數名の僧侶を救出した、被害地より逃した第一報によれば百名以上の僧侶及びイタリア人避難民が同僧院の下敷となつて慘死した、死者の數は更に增大するものと見られる

北伊のマ市を盲爆

【ベルリン十七日發同盟】ミラノ來電＝反樞軸空軍は十六日イタリア北部のマントーヴァ市を盲爆、フランチェスカ會堂を大破し同會堂に避難した婦女子に多數の死傷者を出した

獨長距離砲の威力勝利の因

【ベルリン十六日發同盟】獨軍當局は十六日イタリア戰線獨軍のアプリリア占領は獨軍長距離砲の威力に負ふ所極めて大である、と次の如く自明した

獨長距離砲が活動を開始して以來、ネッツノ橋頭堡の情勢は完全に獨軍に有利に展開した、獨軍は斯かる爆砲を全く強制してゐなかつたもので反樞軸軍司令部は自軍の砲兵隊と海上からの艦砲射撃の集中で獨軍の抵抗を粉碎する事が出來るものと考へてゐた、獨軍司令官ケッセルリング元帥は極めて强力なる砲兵隊をネッツノ橋頭堡に集中したのである、アプリリアにおける獨軍部隊の勝利は砲兵隊の働きに負ふ所極めて大である

ネッツノに獨軍壓縮戰展開

【ベルリン十七日發同盟】獨統帥部は十七日公報をもつてイタリア戰線の戰況を次の如く發表した

一、ローマ南方において獨軍部隊は更にネッツノ橋頭堡に對し攻擊を再開した

一、反樞軸軍部隊はアプリリア東方において戰車隊の支援下に反擊作戰を展開したが獨軍はこれを擊退した

一、カッシノ地區においては反樞軸軍は再び强力部隊をもつて獨軍陣地を攻擊したが獨軍は猛烈なる防禦戰の後これを挫折せしめた

一、反樞軸軍砲兵隊はガエタ灣の [illegible]

赤軍冬期攻勢行詰る
獨逸軍の代言者言明

【ベルリン十七日發同盟】獨軍司令部代言者は十七日新聞記者團との會見に於て東部戰線における赤軍の冬季攻勢が事實上終熄したことを指摘して次の如く言明した

南部地區における獨軍の反擊作戰が進捗した結果、昨年十二月二十四日を以て開始された赤軍の冬季攻勢は今や事實上終熄を見るに至つた、二週間に亙り熾烈なる戰鬪が展開された各地區は現在においては平穩な狀態を呈してゐる、東部戰線を通じて僅に熾烈な戰鬪は現在僅に二つしかない、その第一の焦點はチエルカッスイ方面に於ては東方に對する獨軍の攻擊作戰は日に日に占領地域の擴大に成功してゐる、第二の焦點はヴイテブスクで同方面において赤軍は [illegible] 面に於ては獨軍は赤軍の攻擊を撃退した、現在赤軍の重點が急移してゐるのは僅にナルヴア地區のみだが同方面における赤軍の攻擊は大規模攻勢と稱することは出來ない、赤軍のプレスコフに對する作戰もまた行詰つた

次で十七日の獨軍戰況公報に於て發表された獨軍のネッツノ橋頭堡に對する攻擊開始について質問が出たのに對し同代言者は次の如く答へた

該は獨軍の攻擊を明かに表明してゐるものの如くで戰爭は熾烈を極めてゐる、獨軍今次攻擊の目的がネッツノ橋頭堡殲滅にあるか否かについては言明を避けるが同方面獨軍部隊はネッツノ橋頭堡を殲滅せよとの命令をうけたこと

東西時事

ヴアチカン論議

【東京電話】全世界三億のカトリック教徒にとつてその精神的紐帶であるヴアチカンは單に宗教的存在としてのみならず政治的に世界でも極めて重要且つ有力な存在となつてゐるが、去る二月一日ソ聯政府機關紙イズヴエスチアが「ヴアチカンの外交政策」と題する論文を揭載して「法王廳は親獨派であり中立政策に背馳してゐるのは怪しからぬ」と毒舌的非難を浴びせて一騒動を起したのは外ならぬソ聯の新聞が口を切つたことである、世界中はソ聯が果してこれを狙つてゐるかについて甲論乙駁の態であつた、そして何と云つても必ず一番先に大聲でわめき立てねばならぬアメリカ人も勿論この問題を天下の一大事として取り扱つたスイス新聞のニューヨーク電報は一月三日には早くもアメリカの一部にヴアチカンを四年來の某所に移すべしとの意見すら起つてゐると報じて如何にもアメリカ人らしい思想を想り上げて人々を笑はせたものだが、其に今度はニューヨーク州の北部の某所で「ソ聯に從つて表明されたソ聯政府の見解は當然な態度である」との決議を九日の會合で行ひ、米國三千萬カトリック教徒全國の輿論であると大いに力み返つてゐるとも言はれるイズヴエスチア紙の狙ひが奈邊にあつたかは暫らく措くとしても、この一文がソ聯と米英など反樞軸側との間にまた新たに溝を掘つたことだけは爭へない事實であらう、そして目下ローマを攻め倦んでゐる米英イタリア上陸軍に鉾して或は皮肉と刺戟を與へたことも亦確かである、何となれば米英軍は最近同修道院に立つてローマ南方五十粁附近の要地として有名なカステル・ガンドルフオを爆擊して居り建物も多く死傷者も多數出してゐるからである、周圍に美麗な湖水を控へて古色蒼然と盛り上つてゐる。あの美術的な古城が、心なき米英空軍に依つて破壞されたかと思ふと信者ならぬわれわれでも矢張り心の割り切れぬを感じ得ないのである、と「米英空軍が破壞してゐる以上ヴアチカンが政治的位置であつたと言ふことは勿論文句はないはずだが」とアメリカ人はイズヴエスチア紙の文字の本質は通じないと言ふべきではあるまいか、一體何と言ふべきか [illegible]

ヴイテブスクの戰鬪終了

【ベルリン十六日發同盟】獨軍當局は十六日赤軍第三次ヴイテブスク攻勢は今や事實上終熄するに至つた、同方面の戰鬪は以上終了したと次の如く言明した

赤軍の第三次ヴイテブスク攻勢が挫折し同方面における赤軍の攻擊力の衰滅は恐らく赤軍の蒙つた甚大なる損害に依るものである、しかし赤軍は目下部隊の再編制を行つてゐる模樣だ

佛南海岸七縣を軍政下へ

【ヴイシー十五日發同盟】フランス政府はイタリア國境からスペイン國境に至る地中海沿岸七縣を十五日以後軍政下に置くに決定、十五日附官報から左の通り發表した

フランス駐屯ドイツ軍司令部は地中海沿岸の防備を强化しドイツ軍の安全を保證するため十五日からフランス南海岸一帶に戒嚴を布く旨フランス政府に通達した、軍政は休戰協定成立以來フランス北部に布かれてゐるのと同樣でピレネー・オードエローヌ、ヴアール、アルプ・マルテイム各縣に施行される

ナルヴア依然激戰

【ベルリン十六日發同盟】ドイツ軍當局は十六日東部戰線の戰況を詳細に說明、全體に亙つてドイツ軍が優勢を確保してゐる點を強調してゐる

一、北部戰線の焦點はナルヴア、ノヴゴロド西方、ペイプス湖南端の三地區にあり就中、ナルヴアでは激戰が展開されてゐる、同方面の赤軍は來る一週間前から動き始めたが現在のウゴロトからルガ地區を經てナルヴアに至る二百五十粁の戰線を形成してゐる

一、チエルカッスイの西方ジャシュコフ東方地區では赤軍のため獨軍の戰線は既に通り進捗してゐる

一、シヤシュコフ東方においては獨軍は頑强なる赤軍の抵抗を排して更に進出赤軍戰車三十六臺

一、イルメン湖、ペイプス湖中間 [illegible] の成功を收めた

東部戰線戰況

【ベルリン十六日發同盟】獨統帥部は十六日の公報を以て東部戰線の戰況を次の通り發表した

一、クリヴオイ・ログ東南方においてドイツ軍は強敵の攻擊を食ひ止めた

一、クリヴオイ・ログからドニエプル下流に至る戰線ではドイツ軍は陣地を堅持してゐる

一、チエルカッスイ西方及びジャシュコフ東方においてドイツ軍は赤軍の頑强な抵抗を擊碎しその猛烈な反擊を突破して更に進出を遂げた

一、北部戰線ではスターラヤ・ルッサ西方イルメン、ペイプス兩湖の中間地點から赤軍のナルヴア地區における赤軍の攻擊は凡て擊退しドイツ軍は逆に反つて攻擊を加へて多大の戰果を收めた

赤軍戰車卅六を擊破

【ベルリン十七日發同盟】獨統帥部は十七日公報をもつて東部戰線の戰況を次の如く發表した

一、クリヴオイ・ログ東南において赤軍の攻擊を撃退した、一方獨軍は同方面及びチエルカッスイ西方において赤軍の攻擊を撃退した

一、ヴイデヴスク附近において赤軍は獨軍陣地を攻擊し來つたが成功しなかつた、一方獨軍部隊は反擊に出で伴侶を [illegible] 捕獲品を得た

一、シヤシュコフ東方においては獨軍は頑强なる赤軍の抵抗を排して更に進出赤軍戰車三十六臺

赤軍の大部隊崩潰
ヴイデヴスク戰鬪激烈

【ベルリン十七日發同盟】獨軍當局は十七日東部戰線の戰況を次の如く說明した

過去二十四時間中最も激烈な戰鬪が行はれてゐるのはヴイテブスクの戰線で赤軍は如何なる犧牲においてもリガに向つてドヴイナ河の橋頭堡突破を企圖し強力なる準備砲火の後あらゆる火器を使用して獨軍陣地に對する攻擊を再開した、然し獨軍はこのことあるを豫期してゐたので赤軍は押し寄せる赤軍大部隊に對し反擊を以て押し返し多數の損害を與へ、獨軍砲兵部隊、機關銃部隊、戰車部隊が一體となつて集中的反擊を行ひ赤軍の攻擊を悉く撃退せしめた、斯くて獨軍は再びヴイデヴスクにおいて完全なる防禦戰の成功を收めたのである、尚露軍は現在包圍殲滅されてゐる、南部地區作戰で獨軍は赤軍戰車三十七臺を擊破した

一、イルメン湖南方からヴエルキエ・ルーキに至る二百粁の戰線は極めて平穩で僅にスターラヤ・ルッサ地區で赤軍が攻擊を試みたに過ぎなかつた、同川沿線の戰鬪は獨軍と激戰展開中である、ネヴエリ戰線は現在大規模な作戰は行はれてゐない

一、ヴイテブスク地區では目下モスクワから西方に走る自動車道路の兩側で戰鬪が展開されてゐるが、ヴイテブスク、オルシヤ間の戰線は依然として平穩だ、ブリピヤート、ベルジナ兩河間の戰線は [illegible]

對芬神經戰に獨愼重

【ベルリン十八日發同盟】フインランドに對する反樞軸側の神經戰に就てはドイツ外務省當局はぬくまで慎重に事態の推移を監視し、十六日正午の定例記者會見においても外務省當局は米英側の新聞報道を引用してフインランド政府に對するソ聯の諸條件を取上げ、又中立ストックホルムからのロイター電報によればソヴエト政府は最少限度の要求として

一、一九四〇年度の國境線を多少ソヴエト政府に有利に引直すこと

一、赤軍がフインランドの一切の都市を占領する代り政權はフインランド政府の手に殘しておくこと

一、フインランド內閣から反ソ分子を追放すること

一、フインランド國內における獨軍に對してはソ聯に一切の權利を委せること

を主張してゐるやうだと紹介した後次の通り附加へた

米英兩國の官傳機關に依ればドイツ政府の特派大使ルドルフ・フオン・シユレデインガーが交渉のためにヘルシンキに赴いたといふことになつてゐるがそんな人物は存在しない、英國の各紙は單に英國の都合にソ・フインランド兩國間の關係が如何になるかといふやうなことを問題にしてゐるが、それもソヴエト政府がフインランド國內に傀儡政權を樹立しやうとしてゐることが問題で、例へばタンネル藏相とオヤット・クーシネン [illegible] との交渉ではソヴエト政府が條件を受諾するといふ報道が出てゐるではないか

最後の決定は戰力
獨宣傳相・戰局の將來に言及

【ベルリン十七日發同盟】ドイツ宣傳相ゲッベルス博士は十七日ダス・ライヒ誌上で最近の對外戰況について次の通り述べてゐる

一九四四年に入るや政治上の分野においても決定的な事件に直面したがこれらの事件は今後に起るべき決定的な戰局の直前に殆ど極めて重大な影響を及ぼしつつあり、歐洲大陸の政治的動きと如何によつて歐洲文明の將來が歐洲大陸に入るか決定されるであらう、歐洲は第一に再びヨーロッパと共にあるかを決すべく、一度び鬪爭が終つてドイツ國民の腕を見せしめるために、來る鬪爭の勢力を傾注すれば歐洲の運命は遂に我が方に有利に展開するやうな政治的その結果として決定されよう、歐洲が如何になるかは如何に說明を重ねてもドイツ國民の如何にしても避け難い位で從つて決して避けるべき事ではない、歐洲各國はこの危險を十分に認識してゐるが然し米英兩國に與するものは一人もゐない、歐洲各國民はこの戰爭の將來が專らドイツ軍の抗戰力と抗戰の意志とに依存してゐることを承知してゐる、今日の歐洲における米英兩國の目論は專ら歐洲の瓦解である、米英兩國は歐洲を政治的攻撃に委ねさせうとせずにボルシエヴイキのために歐洲の支配を用意してゐるに過ぎない、クレムリンが米英兩國に呼びかける言葉も同じく米英兩國が戰爭に負ければ歐洲の運命が如何になるか明かだ、最後の決定は飽くまで戰力によつて決るであらう、しかもボルシエヴイキの進擊を阻止するに必要な戰力を十分に備へてゐるのはドイツの他にどこに見出すことが出來ようか、歐洲は今や死活を決定する最後の決戰に直面してゐるのである

米海軍の新豫算

【リスボン十六日發同盟】ワシントン來電＝ルーズベルトは十六日一九四四─四五年度の海軍豫算要求を議會に提出した、右豫算總額は三百七億八千九百八十一萬九千弗で前年度の巨額を示し、本年度の豫算に比し更に五百五十五百四萬九千弗の增加となつてをり、主なる費目は艦艇建造費八十億八千四百萬弗、航空機費四十億二千三百萬弗等である

西國向け石油輸出禁止を一ケ月延期

【ストックホルム十七日發同盟】スヴエンスカ・ダグブラデット紙のワシントン來電によれば米國務省はスペイン向け石油の輸出禁止を更に一ケ月延期したと傳へられる

米の父親招集一萬七千名

【リスボン十七日發同盟】ワシントン來電＝米國選抜兵役局長ハーシイ少將は十七日去る一月中に一萬五千乃至一萬七千名の父親が米軍に召集されたと言明した

北佛印來襲機
搭乘員六名卽死

【ハノイ十六日發同盟】北部佛印に對する在支米空軍の來襲は最近その度を加へてゐるが、十五日にはB25四機を以て北部安南に侵入、北部東京州に爆擊を加へたが、その一機はタンホア附近で日佛兩軍の地上火器により同北方二十キロの地點に擊墜され、搭乘員六名は卽死を遂げた

對芬神經戰の效果に英疑問

【チューリッヒ十六日發同盟】東京來電北歐地區における反樞軸側の神經戰に就てはソ聯軍のヘルシンキ空襲に際し反樞軸系の諸新聞はフインランド軍部がこれに對して英國の一部ではその效果について疑問を抱いてゐるやうでデーリー・テレグラフ紙のロンドン電報によればロンドン消息筋は同問題に關し次の見解を表明したと傳へられる

フインランドの戰線脫落に成功するためにはフインランド戰線に赤軍の大兵力を集結しなければならないが、東部戰線におけける現下の情勢では以上のことは全然不可能だ、またデイートル少將麾下十二萬のドイツ軍がフインランドに駐屯してゐることも忘れてはならない

ソ機芬首都爆擊

【ストックホルム十六日發同盟】二十機乃至五十機から成るソヴエト機は十六日午後八時頃へルシンキを爆擊したと傳へられる

赤機十三擊墜
ソ芬機空中戰

【ストックホルム十七日發同盟】ヘルシンキ來電＝フインランド政府は十七日次の公報を發表した

ヘルシンキ市並にその周邊地區は十六日午後八時半から十七日午前五時半の間に再び四百機以上からなるソヴエト空軍の攻擊を受けた、火災が各所に發生し市民の間に十二名の死者並に百四十六名の負傷者を出した、フインランド戰鬪機隊は敵機八機を擊墜し更に多くの敵機を擊破したソヴエト空軍は更にタンペレ市他フインランド西南部及び南部地方をも爆擊したがフインランド高射砲隊はソヴエト空軍のアウヌス地峽で三機の空中戰を交へその後後一機を擊墜した、フインランド空軍にはソヴエト機の損害がない、又カレリア地峽でソヴエト機數機が高射砲に依つて擊墜されソヴエト空軍の損害は少くとも合計十三機に達した

オネガ湖南方戰線に於てフインランド軍は米軍を撃退して同戰線に潛入しようと企圖した小分遣隊を殲滅した

薪炭の價格を全面的に改訂

【東京電話】薪炭配給を確保すると共に民力強化に不可缺な薪炭の生產增強を期するため薪炭價格の改訂を實施することに決定されたが、そのうち木炭價格の改正が決定されて十六日官報から施行された、薪炭は從來生產者價格の公定價格には地方の生產事情に卽して決定されて居たが今回の價格改正は地域及び規格に依つて大同小異があるが生產者價格は從來の公定價格に比し約三割（六十錢平均）の値上げとなつた、然しその引上額の約半額は補給金の增額に依つて補ふことになつたので消費者價格は約一割五分程度の値上りに過ぎない、この價格改訂とともに從來の整理は未だも施行されこれまで各府縣によつて相違あつた規格等級が一乃至三段階に分れ價格も多數多樣になつてゐたのを新規格は統一され地域別の價格を五段階に整理した上段數をなくし五貫、十貫の單位が採られることになつたため價格、規格の差等がなくなることになつた、この他薪炭の原價となる消費者價格の方も新たに規格が改められ價格は木炭の約半分と決められた

新　新な生產者價格が約三割（約十錢）引上げられたが政府の補給金が約一割〇ある、消費者價格の引上げが一部に割高となつたのであるが一貫當り三錢程度の實際的な引上げとなつた譯である

日本も早くこれを實施する必要があると認められるので當地では規格の引上げ、規格の改訂を實施することとなり十八日告示、價格改訂により生產者價格が大幅に引上げられたが引上げの一部は國庫が負擔するため消費者價格の引上げは僅少に留められてゐる

人事

▲鳥居昇氏（臺南州新營郡守）十八日南部より歸北

▲朝日幸平氏（臺南州東石郡守）十八日新竹より歸北

▲新井康長氏（三井物產臺北支店長）マニラより歸任

▲入江啓造氏（總督府技師）十八日南部より歸北

▲早川直瀬氏（臺北州北部警察署長）十八日南部より歸北

▲西澤義徵氏（總督府事務官）十八日南部より歸北

▲安井吉政氏（臺北市助役）十八日南部より歸北

▲石田幹雄氏（臺北州土木課長）十八日南部より歸北

▲鹽見俊二氏（總督府事務官）十八日南部より歸北

國民貯蓄攻略へ 闘ふ人々の苦心を聽く

（臺北）

「全市民の責任額七百三十七萬四千七百圓」この國民貯蓄は完全に突破、二倍にもいや三倍にもやり拔くぞと臺北全市民は昭和十八年度國民貯蓄の全額消化を目ざして昨年四月以來、毎月ぐんぐんと昇する貯蓄率に大きな悦びを抱きながら突き進んで來たが、昨年四月より十二月末までの貯蓄成績が市民奉公部貯蓄課に報告せられたが、その中にはまだ三箇月の實施期間があるにもかかはらず過去九箇月間で責任額を完全に消化して、その上またまた「お國のためだ、貯蓄で御奉公」と銃後國民の眞の決意を示してゐる區が市內に二十一區もあり朝野しき貯蓄報國都民の愛國の至誠を示してゐる二、三の代表區を訪れ、如何にして責任額を悠々突破、高らかな成績を奏でたか、その苦心談を聽かう

目標突破二十一% 更に五〇%攻略へ突撃

新富町第二區會

昨年四月より十二月末迄の九箇月間に既に責任額六萬九千五百四十圓を突破すること實に二十一%と云ふ好成績を示してゐる新富町第二區會を訪れて貯蓄達成の秘訣を聽いた

この區は 昨年の第二四半期までは僅かに十%にも足らない貯蓄成績と言ふ不成績であつたが、この區が俄然二箇月の間に見違へるやうな成績を擧げ得たのは柳井伊左衛門區長の陣頭指揮と率先垂範によるところが相當影響してゐる、それは柳井氏が區長を拜命した昨年九月までの區の貯蓄成績は責任額の五十%あるかないかの實に寒心に堪へない狀態であつたので、柳井氏は「これではいかん、何んとしても責任額は突破させなければ」と貯蓄部を設けて區民に呼び掛けたのであつた、それと同時に「いやこれだけでは駄目だ、自分から

率先垂範 して模範を示すべきだ」と自分の責任額である千二百餘圓に對し五千圓といふ四倍以上の國民貯蓄を行つたのであつた、時々責任額の三倍半を貯蓄して居るラジオ商組合長谷川虎藏氏と云ふ熱心な人が居住してゐたので「この人ならば」と早速谷川氏を國民貯蓄部長に推薦、それからは柳井氏、谷川氏を中心に區全部の國民貯蓄運動があらゆる方面に於て活潑に行はれたのであつた、先づ第一に

世話役の 奮起を促す懇談會を開催、皇國民として國民貯蓄を當然なすべきこと、又その實行の光榮を諄々と說き區に區民貯蓄成績は指導的立場にある世話役の指導如何にある事を强調して奮起を促せば、この熱意に動かされた世話役さん達は我も我もと自分の責任額の二倍、三倍と貯蓄をする一方、近隣の班員を訪れ國民貯蓄の重大性を說き貯蓄の必要を說いた結果九箇月で責任額二十一%突破と云ふ好成績を擧げ得たのであつた この

好調子に 驀進する同區は十九年に入つてからは一月にも相當の國民貯蓄が行はれつづく二、三の兩月を合計すれば百五十%を遙かに突破するものと見られ銃後を貯蓄戰完勝の決意を高らかに奏でてゐるのである

責任額の二倍 總力を擧げて敢闘

新起町區會第一分區第一奉公班

新起町區會では十八年度の國民貯蓄は四月より十二月末日現在までに責任額を突破する事十一%と云ふ貯蓄成績を擧げてゐるが、この區內で殊に第一分區第一奉公班の突破ぶりは物凄く貯蓄成績は責任額の約二倍に迫ると云ふ素晴らしいものである、この奉公班は內地人家庭十戶、本島同胞家庭十四戶、中國人家庭五戶と云ふ、考へ方によれば纏まり難い班員から成立して居るのであるが、各班員ともに一致團結ひたすら貯蓄報國に邁進してゐるのである、この奉公班が如何にして責任額二倍と云ふ好成績を納め得たかを大道俊正世話役さんに聽かう

私は奉公班と云ふものは一つの家族だと思つて居ります、世話役は父親であり、班員は子供でありまず、この私の

考へ方を また全班員が心から喜んで受入れまして眞の父親の如く良い事でも惡い事でも何事によらず相談に來ます、それですから、私が第一に奉公班の貯蓄目標を割當目標額に置き何が何んでもやり拔かうではないかと提案しますと、一人の班員の異議もなく直ちにそれが實行に移された譯です、たまたまこちらが立遲れたやうな時がありますとぐずぐずせずに早速實行しようではないかと催促を受けるくらひです、またこの毎月の

貯蓄方法 としましてはなるべく班員の時間の浪費を省くため毎月の大詔奉戴日の八日の常會の時に各自が通帳と金を持參して集合、それをこちらで取纏めて貯金して居ります が、毎月貯金を忘れる樣な班員は一人もなく職域に貯蓄が出來お國のために御奉公する事が出來ます。これは國民貯蓄とは違ひますが、私が毎日神前にお詣りする時神棚に竹筒を置いて置き、その中に少額づつ貯金、これが溜まると獻金を行つて居りますが これを知つた班員がこれを直ちに實行今では全員が竹筒獻金を實行して居ります

堀川町區會の敢闘 好績、百六十二%

堀川町區會では國民貯蓄百六十二%の好成績を示してゐるが、その貯蓄法をきけば次の如くである

毎月五日 迄に銀行よりその月の各家庭の貯蓄額が通知されて來るが各世話役ではその額の現金を集めて常會の際分區に提出する、分區ではこれを纏めて銀行におさめるのである、こう云つたリレー的つながりをもつて行はれる貯蓄方法ではあるが常會に於て各世話役から「〇〇さんは〇〇圓」等と發表されて行く金額に中產階級のこの區の各家庭班では「〇〇さんより〇圓負けたぞ、よしこの次は」と云つた

競爭的な 或は又「もつとうんと貯蓄しなければ駄目だぞ」と力强くも賴もしい各家庭班の心の躍動が起き、これが爲め貯蓄額よりも更に多くの貯金が行はれるのである、國民すべてが貯蓄に邁進する秋、こうした美しい競爭の下に刻々と國民の心の固めは出來て行くのである

貯蓄成績

（四月より十二月末まで）

昨年四月より十二月末日までの臺北市の組合貯蓄成績次の通り（括弧內十二月迄の責任額）△龍山の部（十九區）百十二萬四百九十圓（百三萬八千百八十圓三十六錢）九十二%△城西の部（十九區）百二十五萬九千八百六十四圓（百十一萬七千九百四十三圓八十四錢）八十八%△城南の部（十四區）三十二萬七千四百九十四圓（卅萬二千九百四十三圓二十九錢）九十二%△城北の部（二十一區）二百二十萬四千百十一圓（未報告）△東北の部（八區）六十六萬九千九百九圓（六十五萬三千九百二十四圓六十七錢）九十七%△松山の部（九區）十七萬三千百七十三圓（十四萬三百七十一圓五十錢）八十一%である

責任額消化完了の區

また昨年十二月末日までに責任額を消化完了の區は次の通り

東門一區（百三十一%）昭和町（百十%）北門町（百八%）幸町（百二十二%）上埤頭（百二十七%）堀川町（百六十二%）東門二區（百五十七%）福住町（百二十五%）錦町（百一%）新起町（百十一%）新富町二區（百二十一%）老松町（百十二%）新榮町（百五%）川端町（百七%）千歲町（百五%）古亭町二區（百五十一%）佐久間町（百二十四%）富田町（百十一%）上奎府町（百六%）御成町（百三%）大正町（百十八%）

國語生活徹底期し『國語委員會』を設く

【皇奉】

改隸して五十年に垂んとしてゐるに本島の國語普及は牛步遲々としていまだ國語不解者が町に村に滿ち、またたとへ國語を解しても之を常用しない向が多いのは極めて遺憾なことであるが、光榮の徵兵制實施を明年度に控へ國語常用はもう從來の如き生ぬるさを許されず、國語常用、國語生活の浸透にまで高められる必要が切實となり、まさに現下に於ける一大要務となつてゐる、皇民奉公會では國語は强制力とか、權力に依つてやるべきものではなく之を道義的氣持にまで高め島民自身の手に依つて國語が生活ににじみ出るやう島民の國語生活の浸透徹底を期するため今回「國語委員會」を設置することとなり十八日皇奉中央本部から同規程並に左の如く委員並に幹事を依囑した、なほ第一回國語委員會は來る二十三日午後四時から本部會議室で開催、國語生活浸透運動、國語日制定等につき審議する

國語委員會規程

第一條 皇民奉公會中央本部事務局に國語委員會を置く

第二條 國語委員會は國語生活の浸透徹底を期する爲皇民奉公會中央本部長の諮問に應じ調查審議し又は獨自の立場に於て意見を具申するものとす

第三條 本委員會に會長一名、副會長一名、委員及幹事若干名を置く、前項の外特別に必要ある場合は臨時委員を置くことを得 委員の任期は二箇年とす、但し再任を妨げず

第四條 會長は皇民奉公會中央本部事務局長、副會長は國民動員部長を以て之に充つ、委員及臨時委員は國語普及運動に關し識見經驗、熱意ある者につき會長之を委囑す、幹事は中央本部の職員中より會長之を命ず

第五條 會長は會務を總理す、副會長は會長を輔佐し會長事故あるときは其職務を代理す

第六條 會長は必要に應じ會議を招集し委員會の調查審議又は意見を皇民奉公會中央本部長に申達するものとす

委員

阿部定雄、島田光行、桂武次、森田民夫、田中國一、石井龍三、柴山[illegible]彥、金關丈夫、香久忠俊、林貞六、竹村延時、黃得時、黃林氏[illegible]、施陳氏[illegible]

幹事

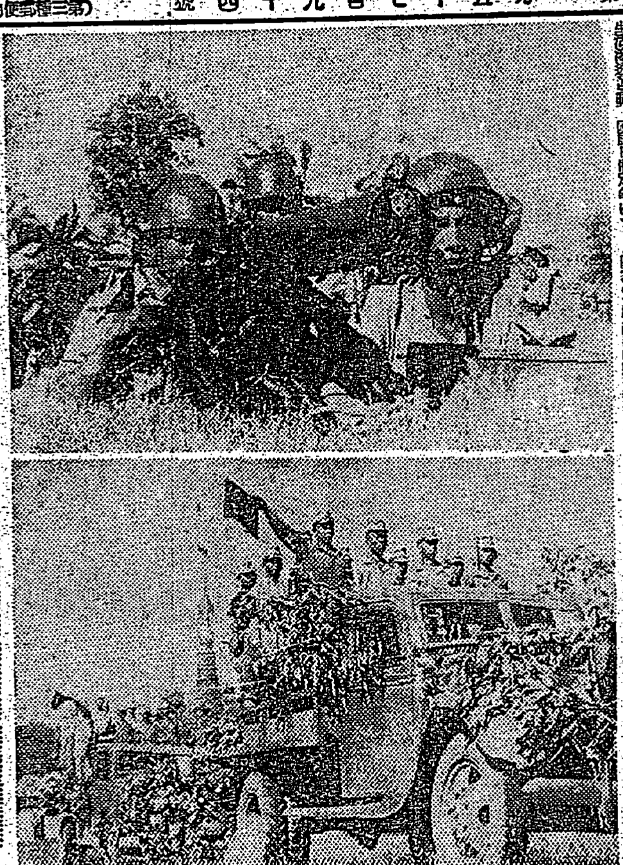
[illegible]春和、[illegible]川保、鈴木泉、櫻井又衛門、安岡助子

百二十名選拔 臺北州募集の看護助手

本島女性の清い血を湧かせた看護助手は今回本島に亙つて五百名を募集することとなり各郡共數多の志願者を生み出したが、臺北州では多數の應募者の中から百二十名を選拔した、十七日合格者の許に夫々通知を發した、三班に分け近く現地に派遣されるが第一班、第二班各三十五名は國民學校卒業者、第三班五十名は高女卒業生又は在學生である

勇躍壯途にのぼる 新竹州の轉換勤勞者

【新竹電話】新竹州下における第一次轉換企業整備に依る轉換勤勞者は先づ鑛工業者新竹市、竹東、中壢兩郡の計十五名が去る十七日壯途に就くこととなり十八日時局が要請する鑛業部門に轉進することとなつた何れも從來の技術を使ふのでもなく、我等は一日も早く此の大いなる日を待つてゐたと許りの意氣に燃えてゐる者許りで新竹州では之等欣然と國家の要請に馳せ參ずる勇士達に對し同日午前十時州會議室で壯行會を開いたが此の日江藤知事は一同に「國家の諸君に期待する所は大きい、今日諸君の意氣を見て心强く思つた次第で地下に職場に挺身する決意を見せてゐる所は常に醐つてゐるのだ、今日お召に參加した光榮と感激を忘れず挺身して貰ひたい」と激勵の言葉を與へ十一時閉會し官民關係者多數見送り裡に勇躍新竹を出發した



ビルマ國軍の精鋭 著しく更生の意氣に充ち見るからに頼もしいビルマ國軍の精鋭、[illegible]獨立の聖戰下[illegible]ビルマ國軍の[illegible]（寫眞は（上）[illegible]中戰線のうち（下）同軍隊の行動[illegible]）

高砂義勇隊員遺族訪問記（續）

"死は日本男子の本懐" 義勇隊精神の權化・岡本軍屬

【新竹】このたびの論功行賞で勳功拔群にして本島高砂同胞を通じて空前にして破格の輝く殊勳乙功七級勳八等の恩命に浴した新竹州出身故岡本健一郎軍屬は竹東郡タイヤカン社二五番地の出で、第二回義勇隊中恐らく全島各州から選出した〇〇名の義勇隊員を通じての最年長者であらう、同軍屬が如何に第二の熱血漢であり更にまたこの度の論功で見ても堂々と若人に伍して如何に奮戰苦闘したかが伺はれよう、彼こそは本島が生んだ最初の金鵄勳章に輝く譽れの勇士であり、かの〇〇日も暗きジャングルの猛者の如く鬼畜米兵の心膽を寒からしめた〇〇河畔作戰で團先鋒の陣頭に立ち山刀に米兵に對する憎惡を漲らせて武功を顯して敵兵を斬りまくり誠々たる武功を顯して敵兵を斬りまくり、高砂族精神の權化であり、本島改隸四十餘年の苦闘と血とを以て贏つた本島理蕃史に添へた一輪の雄々しい櫻花であり、島民錬成の果圖に結んだ頼母しき一粒の美果であつた、そして今全山はあげてこの破格の恩賞に沸き返り、今更の如く皇恩の厚き御稜威に咽び泣きこの日この榮譽に浴さつて決意を新たに愈々御奉公に一途邁進する決意を固めたのであつた、記者は一日この榮譽の報をもつて岡本軍屬の遺兄秀一君（三〇）"新竹州巡查"が勤務してゐる[illegible]駐在所に訪らし、ここに同軍屬のありし日の面影を偲べることが出來た

彼は山地ではめづらしい先覺者で、タイヤカン社の頭目の若き後繼者であつた、大正四年ごろ十七歲で[illegible]駐在所の警手を拜命、同十四年まで九ケ年間、若さと熱誠を捧げて民際の啓發、敎化に努め、頭目として[illegible]

昭和十四年十一月に全社の名譽を擔ふ自助會長に就任、ここに社會的活動は愈々めざましくなり、中にも時局の進展を逸つて深い眼を注がれ、頭目に[illegible]の緻成に逸早く着手してその明るい[illegible]けられた、その中に傷痍米英擊滅の大東亞戰爭が起り、第一回高砂義勇隊の出陣を見、勇躍父々至りの姿で萬歲を叫び日の丸をしかと握つて征途に就く靑年を見送つたがどうしても一抹の淋しさを禁ずることが出來なかつた、自分も征

我々の最先頭に活躍 島崎君の雄姿偲ぶ・戰友根本君

島崎信一君とともにウライ社より出動、昨年[illegible]の武勳を輝して隊長した戰友根本林七君は

同[illegible]を島嶼した分隊長島崎君の雄姿を語る

我々の部隊は〇〇に上陸以來主に弾藥、糧秣の輸送、患者の後送に從いた、密林のなかに細い一本の路を辿り敵機の眼を避けて晝日猛を食ひしばつて輸送つた、そういふとき島崎分隊長の剛直さことを知らぬ姿がいつも我々に無言の激勵を與へて呉れた、そして一人二人とマラリアに倒れて行く戰友を送つて彼の活動はますます激しくなつて行つた、彼は相當なしに二人前の任務は完遂してゐた、いまでも眼をつぶれば敵彈の下に林を縫つて彈を運び糧秣を送り戰友を看護する彼の神のやうな姿が浮びます、これが食ふや食はずの

頑です、我々の士氣が彼一人のためどんなに鼓舞されたことでせう、その彼も遂にマラリアに倒れました、この熱烈な病魔を押して彼は再び我々の先頭に立つて活躍を始めました、そして昨年一月十七日兵隊とともに兵隊となつて敵第〇陣地の[illegible]に[illegible]して[illegible]まで[illegible]とを受けて[illegible]しましたが[illegible]をとつてゐました、兵隊にも劣らぬ雄々しい姿でした、そして昨年一月十八日の朝戰友一同に見送られて祖國の華と散つたのです（寫眞は根本林七君）

銃なき身・山刀で殴込み 敵彈雨下・死の輸送

往時の血闘想起・指揮者は語る

義勇兵へ、そして歩兵へと轉進同胞も續いて立つ秋、晝夜の別かなく血戰の繰ひろげられるニューギニヤへ銃と云ふものを持たぬ身の一員として前線に出陣、或ひは飢餓に、或ひは敵機、敵彈の猛襲に、彈雨の中に身を挺し幾多の武勳を立てた〇〇に輝く一勇猛兵にも劣らぬ武勳を建てた第二回高砂義勇隊の一員〇〇名が此の輝しの恩賞へ晴れの論功に浴した、此の高砂義勇隊の第一中隊指揮者として出征した下岡巡查及び吉江巡查の兩氏を[illegible]の一室に訪ねて出征以來の苦闘を語つて頂いた兩氏は別に取り立てて申上げる事もありません、唯、義勇隊として當り前の事をして來ただけですから、只、隊員は實際よく働きました、あの時死んだ隊員の事を思ふと、生きて歸つた私共は恥しい思ひがします

吉江巡查

我々が義勇隊の命を受けて〇〇を出發したのは、〇〇年の〇〇月〇〇だつた、〇〇出發後〇〇に向けて航海途中は敵の潛水艦にも遭はず僅か九日間の航海でありましたが、流石の隊員も船の中の暑さにはひどく弱つて居た、何しろ行つて及ぶ限る程であつた、上陸の時は作戰の關係で上陸が困難となり第三回目に漸く上陸する事が出來た、我々隊員は此度で始めて空中戰の激しさを經驗したのであるが、敵の空襲下、横付の碇泊所の激しい中にあつて、我が部隊の正確な攻擊に依つて敵機二機を擊墜され

白煙

をあげ乍ら海中に落ちて行くのを眺めた時には隊員も思はず大聲で「萬歲」と叫んで居た、晝間は敵機の來襲が烈しいので荷揚げは晝れ方より始め夜中の二時、三時頃迄かかつてやつた、我々の船から十五米位の處に爆彈が落ちた事もあるし船はドンドン甲板から入つて來て船の中はジャブジャブになる程損害も相當やつて居た、それから〇〇に着き此處に上陸、それから七十五米位の處で先發に移乘して岸へ向つた、此の時は敵の飛行機が發見して船に爆彈を投下、海岸一帶や附近の密林へ機銃の掃射して行つた、船は三發あつたのだが中には直擊を受けたのがあつたのか火焰の上つたのが見えた、此處で隊を整へて陸軍部隊の、名前は忘れたが少佐の方に道案內をして戴いて前線の〇〇に向つた、此處で義勇隊は最前線への彈藥

下岡巡查

糧秣の輸送に從事したのである、途中の險しい山岳地帶や沼地を、糧食や食糧を持つて義勇隊は進んだ、山で生れ山で育つた隊員達は流石山路を歩くのには足が强い、平地の山と〇〇の密林とは又樣子が全然違ふので自分に立つのは此の時だ一刻も早く第一線の戰闘部隊の下へと運んで行つた、そうして前線に着くと休む間もなく負送に負傷兵を負つて險しい山の道を引返し直ぐ赤前線への補給へ出兵、彈藥を運ぶ、遲ればとて現れない敵機を待つ者の氣持と

彈藥と糧食に惱まされ乍ら幾度か前線へ往復してゐる中に糧秣はだんだんと缺乏して行つた、一合の米を一週間で食べると言ふ事も珍らしくない、軍の方から一日一合の割で支給される今日一合貰つて次の日は配給が無い一日置きで一合と言ふ事になる一合とは言つても事實は八勺しかないと言ふ時もある、又此の米と言へる米じやアない、西き色になつて殆んど腐つてゐる、然し米のあるのはまだ良い方で全然無い日が幾日も續いたそう言ふ時には蕗とか草の葉とか肉、パパイヤの木の芯等を採つて食べたが、名前の知らないものを隨分食べたものである隊員は銃を使ふ事がうまく高い木の天邊に止つてゐる鳥を打ったり又鼠をかける事がうまいので敵が殘して行つた鐵線で罠をつくつて鼠かけて置く、すると向ふの山豚に豪端と違つて直ぐかかる、斯う云ふ風にして山豚

やカンガールも食べたが、カンガールの味は一寸家畜料理からは思ひもつかないものである、一番困つた、食分が無いのと水が無いのには一番困つた、炊く米はあつても水が無い、或る時原住民の家を作る材料の竹、之は女竹の節な節の長い竹ですが、之を切つた所が中に水が溜つてゐる、この水で炊いた事もある、飯盒炊爨もよく敵飛行機の目標となるので夜になつてする、殆んど晝間は炊かない

然し

夜でも眞暗に來るので一寸煙幕が見えると全部火を消す、今飯きつけたと思つても飛行機だと言ふので直ぐ消す、だから生米を嚙じると言ふ時も可成りあつた又輸送の途中敵機の爆音を頭上に聞くと隊員は一ツと云つて身を止める、防空壕と言つても完全なものは無い、每晚の雨で水が溜つて居て入れない更に角木の根や密林に匿け込む、早く飛くと直ぐに死ぬのである"と叫ると小猫にも頭は一人

殘つて居ても徹底的に襲つて來る、夜ともなれば日中の暑さにひきかへてその寒さは身にしみる、天幕もなく地面に又は木の根に疲れた身體を横たへて假眠した、隊員は殆んど榮養不良でラリア、脚氣にかかつて居た、今度內地に歸還して「やせたね」と言はれたやうだが陣地では殆んど腐氣と言ふ腐氣をやつた鹽氣品とても無く每日と言つて良い程下痢患者が出るが、藥品に相談しても藥は無いし、第に角下痢には消炭が一番良いやうだから、飯盒を炊いた後の消炭を粉にして飲め、と言はれる位であつた、斯う言ふ狀態で輸送の任務につきながらも、第一線で敵彈を受けた勇士が余に救つて倒れるのを眼の前に見、傷ついた兵隊を看護するにつけても「此の手に銃が持てたら」「ああこの仇が取り度い」と何度思ひしりした事であらう、かうして義勇隊は陸軍部隊の第一線の行く後にはもう全豪とも連絡が取れなくなつて行つたのであるが、義勇

隊に自信すると言ふ恰好になつた非戰鬪員であるから、最初は銃こそ持つて居なかつたが腰と刀、刀を振りかざして敵兵の何人かを斬り倒した者も大分居たやうである、戰死した岡本健一君も四十九か五十で年は取つて居たが出征する前二十や二十三の若い者に負けないで、と元氣で征つたさうだが、此の人も大分山刀で斬り殺したとの事だ、然も彼には戰死者や或ひは負傷した戰友の遺銃や小銃を持つて戰友を倒した憎い敵の陣へ「今こそ仇を取つてくれる」と斬り込んで行つた、此の攻擊鋼鐵、此の血たぎる凄い戰場に於て隊員の示した大和魂、自分等も良い岡山の教育に極力乍ら努めて來たのであるが此の前線に於て共に勤勞に臥し共に草の根を嚙つてゐる間に、彼等が、如何に日本民族として、成長して居たか、と言ふ事を知り得て、頭の下る思ひがした

『生活の切替』 竹南郡女子勤勞報國隊結成

【竹南電話】五族の聖壽、皇軍の御繁榮を祈り奉る新年祭の十七日竹南郡下各產業奉公組合に於ては一齊に臨時總會を開催し、產業增產に邁進する決意を新にすると共に女子勤勞報國隊を結成し增產に於ける婦女子の努力を强化せしむべく、次の三項目を申合せた

一、婦女子は全部職場に進出し栽培は勿論牛耕等にも從事すること

二、農村生活は簡易化すること

三、飲食を粗に炊かず無駄用意しておくこと等一切を戰時生活に切替へること

空から激勵飛行 臺灣を飛ぶ少年航空兵

【東京電話】大日本航空少年團の全國一齊壯行少年兵壯行大會をして一層盛あらしめるためこれら少年兵の先輩である少年航空兵が全國六十三箇所の大會場上空に飛來激勵通信筒その他を投下して空から激勵を行ひ若き血潮を昂ぶらせるになつた、少年飛行兵の激勵飛行は左の大會場上空で行はれる「臺灣」臺中、彰化、高雄、屏東、高雄

征てたつ紅顏の精銳 陸海軍少年兵壯行會

【東京電話】まなじりを決して陸海軍少年兵に志願した仇敵米英擊滅の熱意に燃ゆる少國民達は今春三月全國國民學校高等科を卒業するが、全國に出陣して征くが大日本青少年團では陸海軍當局の後援の下に少年兵のため武運長久を祈願すると共にその壯途を激勵熱意を昂揚せんと來る三月廿二日を期して全國一齊に壯大な「陸海軍少年兵壯行會」を開催する、この日全國市町村では各市區町村青少年團を中心に男女青少年團員、父兄、大日本婦人會、在鄉軍人會、各地方有志參集、大日本翼贊壯年團、在鄉軍人會有志代表から夫々壯行の辭が述べられ大日本青少年團で新たに制定された「少年兵を送る歌」で晴れの出陣を祝へるが同日特に陸海軍少年飛行兵は鄉土訪問「少年兵壯行激勵飛行」で空から「敢鬪」を[illegible]少年兵」と激勵する

敢然勤勞へ 銃後の模範女性

應召軍夫の妻、敢然と家業を繼ぎ下町家具製造業をも夫の出征後は夫の事業の後繼として立派に切り盛りしてゐる女性ではなく、私も身を立ちし立派に一家を背負つて居られません、ここに病の夫に代り敢然男の人夫に伍し立派に家業を守る賞美談がある——臺中州竹山郡竹山街後埔子二二六番地運搬業者李[illegible]人夫彭[illegible]氏の妻李氏草（二九）さんは昨年十二月中旬夫が不幸病臥する事に[illegible]を雇ふ夫に代り職場に挺身し男子に伍し重勞働に服し夫の職責を無事果したが爾來女子ながら勞務の供出が國家の要請にして重大なるを自覺し夫の全快後も同夫と共に並べて職域奉公に邁進してゐるが、健氣な同女の敢鬪に感激した近隣婦女子も同女に倣ひ、勤勞の女戰士たらんと蹶起してゐる有樣で同女の行爲は女子生活戰線に異常なる反響を喚起し模範の的となつてゐる

『滿洲假名』完成

【新京十七日發同盟】滿洲國文教部當局では從來の漢字の字音文字にとつて代るべき音標文字について過去七年間慎重な研究を續けて來たが、その研究の結論がこの程「滿洲假名」「滿語假名」として完成十五日公表された、この滿洲假名は中國の注音字母と同樣漢字のあるだけに實際に符合を極力避けると共に日本語の片假名のみを習得する見地から現在既に國內に普及してゐる日本語の片假名のみを用ひて如何ゆる漢字の發音を示し得るやうにした所に大きな特色と新味がある、滿、蒙、華語の發音の如きてを含めて七十文字を整へれば後は支那語特有の發音を現はすための十二の綜歸を設けるだけで凡ての漢字の音が片假名で自由に表現される譯でその狙ひは一段深奧大

時局音樂會と映畫會を開く

東鄉會

臺北市の東鄉會では決戰下の都市民の士氣昂揚のため慰問、[illegible]の音樂並に朗讀をも兼ね時局歌謠の音樂會並に映畫會を十九日午後六時半より臺北市公會堂に於て開催することになつた、音樂は齊唱"御稜威の光"""決戰三年"""若鷲の歌"と吹奏樂"必勝の歌"""軍艦行進曲"等で映畫は日本映畫社の時局映畫"決戰の大空へ"""基地の建設"""陸海軍當局の試寫會の映畫を掲げ、なほ當日は臺北日本婦人會が後援として上映される、なほ當日は臺北日本婦人會の會員は延期される

同盟通信社で南方勤務者募集

同盟通信社臺北支社では同社南方總支社南方勤務の記者並に技術職を左記要項により募集してゐる、希望者は一月末日迄に自筆履歷書を臺北市京町同社臺北支社宛送付すれば面會日を通知する由

一、人員 三十名

一、資格 中等學校卒業以上の本島青年

一、年齡 二十二歲以上、三十歲未滿、なるべく獨身者

臺北市北美容奉公團を結成

時局の要請に即應すべく臺北市北美容業者は一丸となりて美容報國の實を擧げるため、技術練磨、國語普及、衛生に關し奉公團を結成、午前十時三十分より臺灣神社に於て奉公團發會式を挙行し十七日北署に於て北署管內理髮美容關係者約二四〇名が集合し北署より高田署長、松崎警務主任其の他衛生、高等係警察官列席の下に先づ國民儀禮、[illegible]丸尚氏の開會の辭、經過報告について役員指名となり日下夏次郞氏が團長に[illegible]氏が副團長に夫々

內地だより

神主さんの報國隊

【松山發】東西兩本願寺の全僧侶が法衣をかなぐり捨てて作業隊に挺身してゐるのに負けてはなるものかと愛媛縣下の神官四百餘名はこの程愛媛縣神祗勤勞報國隊を結成、十五日から三日間三箇大隊の奉仕隊を繰出し生產の原動力たる土地改良等に汗を流してゐる

科學する母を養成

【大分發】科學振興で全國に知られる大分縣立中津高女では今回工費一萬五千圓で科學記念館を新設しあらゆる資料を集め「科學する母」を養成することになつたが完成の曉は全國中等學校最初の施設となる

山梨乙女達の赤誠

【甲府發】日本赤十字社山梨支部では十五日から三日間救護看護婦の採用試驗を行つてゐるが志願者は採用者五十五名に對し四倍の二百二十名、中には血書志願二十七名も混り決戰下山梨乙女の赤誠を示してゐる

一町から八機獻納

【函館發】北海道民の飛行機獻納は去る三日獻納以來總數すでに[illegible]機を突破、茅部郡森町ではこのお正月の大詔奉戴日に陸海軍機獻納四機の獻納を申合せたが一月初旬早くも目標を突破し六十五萬餘圓に達し一町から八機獻納の輝く記錄を樹立した

白山の國有林動員

【金澤發】靈峰白山のブナや杉が木造船等戰力增强の第一線にその無盡藏の威力を發揮することとなり金澤營林所では今年こそ大量供出を意氣込んでゐる

八幡宮で元服式

【鎌倉發】元の大軍を擊滅した北條時宗公の勇壯心を繼がうと紀元の佳節鶴岡八幡宮で町內滿十五歲の少年五百名の元服式が古式に則り嚴かに行はれた、この日少年達は直垂姿に威儀を正し拜殿に參入自出度く元服の式を終へ「我等滿十五年たるの自覺を以て一死報國の大義に邁進せん」と力强く誓つた

理髮組合幹部表彰

臺北理髮組合では永年臺北理髮業組合幹部の職に在り組合員の共勵親睦と技術の練磨に努め業務への協力顯著なるを認めたもの十二名に對し表彰を行つた

金子氏出發

【新竹電話】此の程發令、食糧營團臺南州支部長に就任する金子前新竹州總務部長は十八日午前十時五十八分新竹驛發下り急行で多數官民の見送り裡に臺南に赴いた

文山郡庶務課異動

【新店】文山郡庶務課長大越三郞氏は今回七星郡庶務課長に同地方主任は淡水郡に夫々榮轉し文山郡主任には[illegible]宗之進氏が夫々後を襲ふ[illegible]氏には[illegible]就任することになつた

倭水軍

（81）

村松梢風 作　中一彌 畫

變轉（二）

さしも頑强に持ちこたへた高松城にも遂に最後の日が來た。城は今や水面を出ること數尺に過ぎず城內の士卒は刻々と必死の運命に近付きつつあつた。然も毛利の援兵は秀吉の三萬の大軍に食ひ止められて一歩も進むことが出來なかつた。

六月二日の正午頃、城將清水長左衛門宗治から秀吉の蛙ケ鼻の陣營へ使者が來て、降伏を申し入れた。降伏の條件としては宗治が敵味方の面前で腹を切つて死ぬ代りに、城內の士卒の命を助けて貰ひ度いといふのだつた。秀吉は其の請ひを容れた。

宗治は其の通り實行した。彼は兄月清入道と共に小舟に乘り、秀吉の陣の前に漕ぎ出して腹を切つた。秀吉の軍勢は堤防の上に出てそれを見物した。秀吉も近臣の者を從へて堤防の上から檢分した。宗治は潔よい態度で舟を留め、幾千萬人の眼の中で美事に腹を切つた。月清もそれに殉じた。

秀吉は直ぐに本陣へ歸つた。城は高い岡の上にあつて、高松城は小高い岡の上にあつて周圍は一大湖水と化してゐる容易に攻め落しも出來ない難攻の城である。五十日に渡る水攻めの戰が一段落付いたのでさすがに秀吉もほつとした氣持だ。「安國寺惠瓊が見えましたがお出で御座ります」に取り次いだ。

「通せ」

惠瓊は案內されて座下へやつて來た。「さて本日は大物が落ち着いた事。何より祝着に存じます。殿には定めて雨の柔術を留めまして早速の御座るやうのお智

略で御座りまする」。「和尙も見物なされたか」「よう御存知でよう見物致しましてござる」「和尙の引受けたら、淸水も坂へ行けるだらう。所詮は舟の中の彼の命を助けるのが定めし最も手段で、助かるとは知れてるのが、若し一人に腹を切らせて城中幾百人の命を助けるのが定めし國守の願の手段で御座る。惜しい大將とは敵味方の死傷を少なくして國に勝つ道の上で御座る上」

と秀吉は自慢した。惠瓊は共感でそれを差ひ彼の首

「何とも云へませぬ」と御座ります。「いつもながら殿の御の肝ひやう。死に臨むことの外は存ぜぬ惠瓊は、でも感心仕ります。惜しいては、其の手段を以て、とてもの事でに毛利家をも降參させては如何で御座りませう」

と人々は云つた。

その內人々が心の中に持つてゐてそれを口に出すことの出來ない憂鬱が漂うていた。見へやうのない態度が漂うていたそれは人々が心の中に持つてゐた、それは秀吉が出した人に對する非難の的であつた「淸水殿も、これ程の萬人の眼の前で武士を立てて死ねば本望であらう」

心身活力

ホルモン

分泌劑をホシの卓越せる技術と研究の內的操作により殆んど無形の生命を復せしめたる活性ホルモン劑にして、性的早老・更年期障碍・衰弱・疲勞等その効能は極めて廣く迅速に現はす！

定價 三圓・五圓

東京・大阪 星製藥株式會社

ホモタン